

医療機関名	独立行政法人 国立病院機構 四国がんセンター
施設基本情報	
所在地	松山市南梅本町甲160番
病床数	368床 (ICU:4床、緩和ケア:25床、地域包括ケア:50床、一般:289床)
がん診療連携拠点病院指定日	2002.03.15
データ収集期間	2020.01.01～2020.12.31 (2020年診断症例)
平均在院日数	11.9日
入院患者のべ数	100,445人
外来患者のべ数	115,279人
院内がん登録件数	2,207件
院内がん登録件数 上位3部位 (症例区分 80を除く)	乳房:414件 肺:351件 胃:178件
実務者のうち「院内がん登録実務研修」修了者	初級者7名、中級者2名 (2021年1月現在)
診療科	呼吸器内科 呼吸器外科 消化器内科 消化器外科 婦人科 耳鼻いんこう科 泌尿器科 形成外科 乳腺外科 整形外科 血液腫瘍科 精神腫瘍科 放射線診断科 放射線治療科 麻酔科 リハビリテーション科 歯科 緩和ケア内科 皮膚科 病理診断科 感染症・腫瘍内科 【全21科】 (2020年1月現在)
担当医療圏： 愛媛県下全域 	
担当医療圏における患者住所の割合： 93.7% 県内担当医療圏外の割合： 0.0% 県外患者住所の割合： 6.3%	

国立病院機構四国がんセンターは愛媛県がん診療連携拠点病院として愛媛県全体のがん診療をまとめています。また国立病院機構のがん政策医療ネットワークの四国ブロック基幹医療施設に位置づけられており、32ある全国がんセンター協議会（全がん協）のメンバーです。今後も院内がん登録の発展と質の向上に貢献していきたいと考えております。

院内がん登録集計から見る四国がんセンターの特徴は、

- 1) 施設のある中予圏域からの患者よりも他圏域からの患者が 50%を超え、広域から患者が集まっていることがわかります。
- 2) 乳腺科、婦人科を中心に比較的若年層の患者が占める割合が高いこと、この 2 科以外でも、女性の占める割合が愛媛県下の他施設に比べ高いことが特徴です。
- 3) 登録件数は、2020年度は 2,136 件で、愛媛県下の全がん患者の約 16%にあたります。近年登録数が減ってきておりますが、これは各地域拠点病院の治療環境（特に手術環境）の整備が進んできましたことと人口の高齢化による治療病院の地元志向が影響しています。また、紹介症例・他施設診断症例が多いことがあげられます。

時代は量より質の時代に向かっています。進歩が速い抗がん剤治療と初回治療後の 2 次治療については当院の役割が大きくなってきています。ロボット支援手術の適応拡大やがんゲノム医療が注目されています。当院は 2018 年までに高度放射線治療装置や PET-CT を更新し、遺伝性がん診療科、原発不明がん診療科、ハイリスク検診の外来診療体制を整えました。その実績を背景に 2019 年 9 月にはがんゲノム医療連携病院からがんゲノム医療拠点病院に格上げされています。今では当院が主催してがんゲノム医療専門家会議が県内外の連携病院も参加して毎週テレビ会議で行われています。

当院としては、今後は特に高度かつ先進の診断・治療の実践と 1 次治療後の再発などの支援（がんゲノム専門家会議・先進医療・治験等）を重視しています。そして愛媛県がん診療連携拠点病院・がんゲノム医療拠点病院として愛媛県下の地域がん診療連携拠点病院・連携推進病院等と連携し、今後も先頭に立って地域のがん診療への対応力の強化に貢献し、そしてがんになっても安心という社会の構築を目指します。

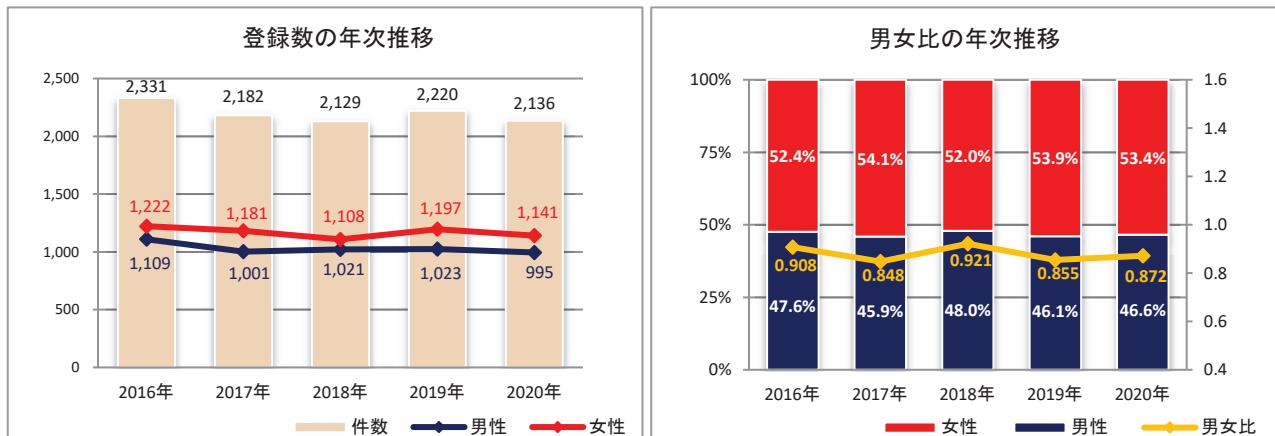
国立病院機構四国がんセンター 院長 谷水 正人

1. 年次推移と部位別登録数

1-1. 登録数の年次推移

診断年	2016年		2017年		2018年		2019年		2020年	
【症例区分8.80を含む】	件数	(%)								
全体	2,479		2,328		2,268		2,363		2,207	
男性	1,200	(48.4%)	1,091	(46.9%)	1,110	(48.9%)	1,111	(47.0%)	1,044	(47.3%)
女性	1,279	(51.6%)	1,237	(53.1%)	1,158	(51.1%)	1,252	(53.0%)	1,163	(52.7%)
全般	2,331		2,182		2,129		2,220		2,136	
男性	1,109	(47.6%)	1,001	(45.9%)	1,021	(48.0%)	1,023	(46.1%)	995	(46.6%)
女性	1,222	(52.4%)	1,181	(54.1%)	1,108	(52.0%)	1,197	(53.9%)	1,141	(53.4%)
男女比	0.908		0.848		0.921		0.855		0.872	

*男女比は女性を1としたときの男性の比率



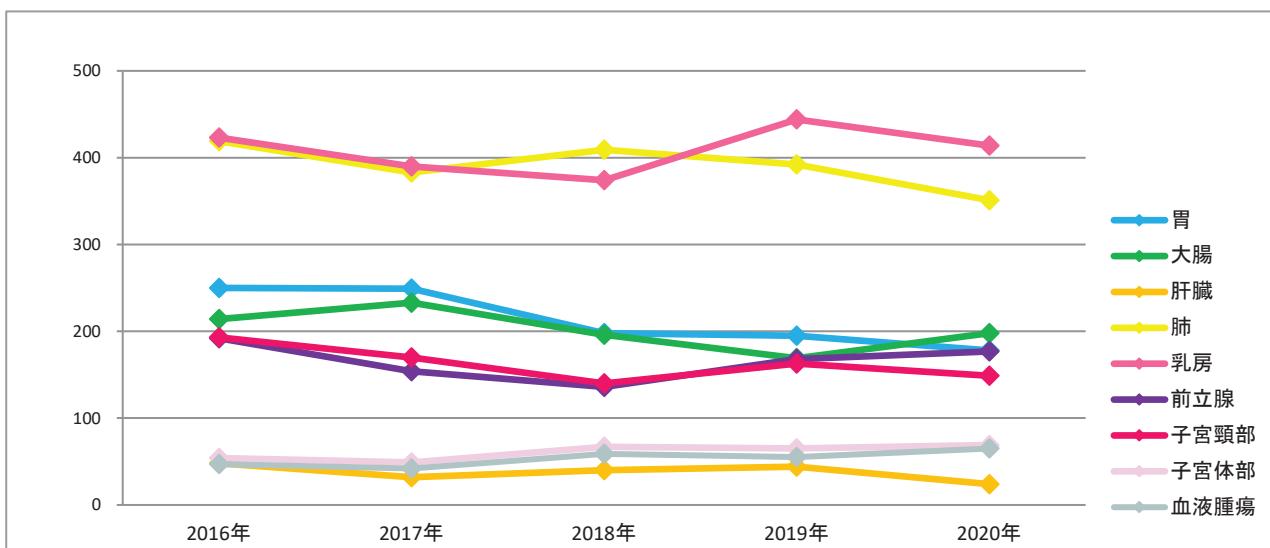
1-2. 登録数の年次推移(部位別)

診断年	2016年		2017年		2018年		2019年		2020年	
	件数	(%)								
口腔・咽頭	54	(2.3%)	52	(2.4%)	63	(3.0%)	59	(2.7%)	57	(2.7%)
食道	87	(3.7%)	69	(3.2%)	76	(3.6%)	60	(2.7%)	61	(2.9%)
胃	250	(10.7%)	249	(11.4%)	198	(9.3%)	195	(8.8%)	178	(8.3%)
結腸	119	(5.1%)	145	(6.6%)	107	(5.0%)	96	(4.3%)	121	(5.7%)
直腸	95	(4.1%)	88	(4.0%)	89	(4.2%)	73	(3.3%)	77	(3.6%)
肝臓	48	(2.1%)	32	(1.5%)	40	(1.9%)	44	(2.0%)	24	(1.1%)
胆嚢・胆管	26	(1.1%)	20	(0.9%)	18	(0.8%)	22	(1.0%)	24	(1.1%)
膵臓	62	(2.7%)	87	(4.0%)	101	(4.7%)	82	(3.7%)	83	(3.9%)
喉頭	13	(0.6%)	(7~9)	--	(7~9)	--	(7~9)	--	13	(0.6%)
肺	419	(18.0%)	383	(17.6%)	409	(19.2%)	392	(17.7%)	351	(16.4%)
骨・軟部	14	(0.6%)	13	(0.6%)	12	(0.6%)	13	(0.6%)	19	(0.9%)
皮膚(黒色腫を含む)	22	(0.9%)	19	(0.9%)	(7~9)	--	27	(1.2%)	24	(1.1%)
乳房	423	(18.1%)	390	(17.9%)	374	(17.6%)	444	(20.0%)	414	(19.4%)
子宮頸部	193	(8.3%)	170	(7.8%)	140	(6.6%)	163	(7.3%)	149	(7.0%)
子宮体部	54	(2.3%)	49	(2.2%)	67	(3.1%)	65	(2.9%)	69	(3.2%)
子宮	0	--	(1~3)	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	30	(1.3%)	34	(1.6%)	30	(1.4%)	33	(1.5%)	32	(1.5%)
前立腺	192	(8.2%)	154	(7.1%)	136	(6.4%)	168	(7.6%)	177	(8.3%)
膀胱	44	(1.9%)	48	(2.2%)	45	(2.1%)	60	(2.7%)	49	(2.3%)
腎・他の尿路	50	(2.1%)	39	(1.8%)	44	(2.1%)	50	(2.3%)	47	(2.2%)
脳・中枢神経系	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
甲状腺	41	(1.8%)	32	(1.5%)	35	(1.6%)	37	(1.7%)	40	(1.9%)
悪性リンパ腫	34	(1.5%)	30	(1.4%)	42	(2.0%)	37	(1.7%)	47	(2.2%)
多発性骨髄腫	(4~6)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(7~9)	--	(7~9)	--
白血病	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(7~9)	--
他の造血器腫瘍	(4~6)	--	(1~3)	--	(7~9)	--	(4~6)	--	(4~6)	--
その他	46	(2.0%)	58	(2.7%)	68	(3.2%)	72	(3.2%)	61	(2.9%)
合計	2,331		2,182		2,129		2,220		2,136	

*説明ポイント① 2020年診断症例は前年と比べ登録件数が減少した。

*説明ポイント② 男女の登録割合は女性が半数を超えていた。

1-3. 部位別登録数の推移

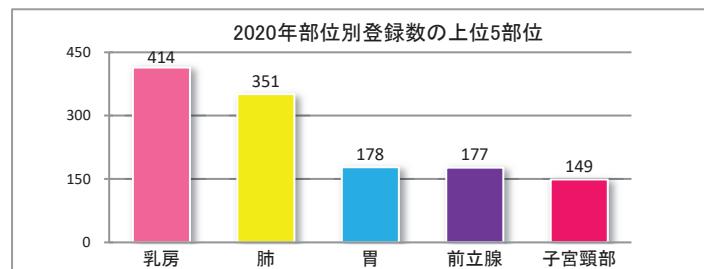


1-4. 登録数の部位別の割合



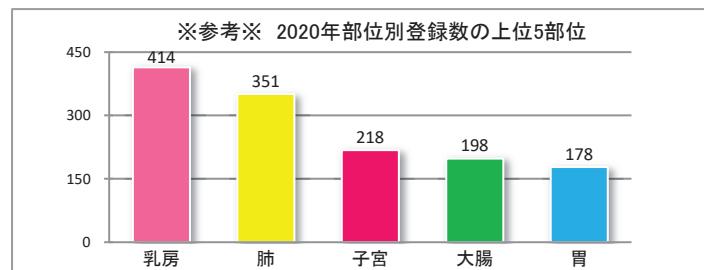
1-5. 部位別登録数の上位5部位

順位	2019年		2020年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	乳房	444	乳房	414
2	肺	392	肺	351
3	胃	195	胃	178
4	前立腺	168	前立腺	177
5	子宮頸部	163	子宮頸部	149



※参考※ 結腸・直腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』としてまとめた場合の上位5部位

順位	2019年		2020年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	乳房	444	乳房	414
2	肺	392	肺	351
3	子宮	228	子宮	218
4	胃	195	大腸	198
5	大腸	169	胃	178

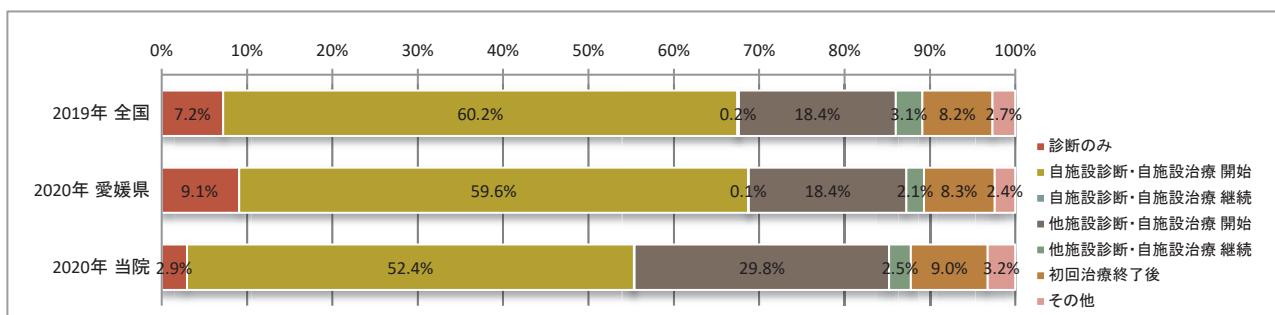


2. 症例区分

2-1. 症例区分(症例区分80を含む)

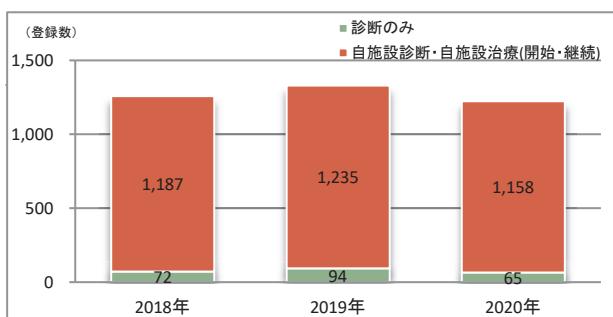
	2018年		2019年		2020年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	72	(3.2%)	94	(4.0%)	65	(2.9%)
自施設診断・自施設治療 開始	1,185	(52.2%)	1,233	(52.2%)	1,156	(52.4%)
自施設診断・自施設治療 繼続	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
他施設診断・自施設治療 開始	660	(29.1%)	680	(28.8%)	658	(29.8%)
他施設診断・自施設治療 繼続	49	(2.2%)	45	(1.9%)	56	(2.5%)
初回治療終了後	161	(7.1%)	166	(7.0%)	199	(9.0%)
その他	139	(6.1%)	143	(6.1%)	71	(3.2%)

2-2. 症例区分 愛媛県全体との比較(症例区分80を含む)



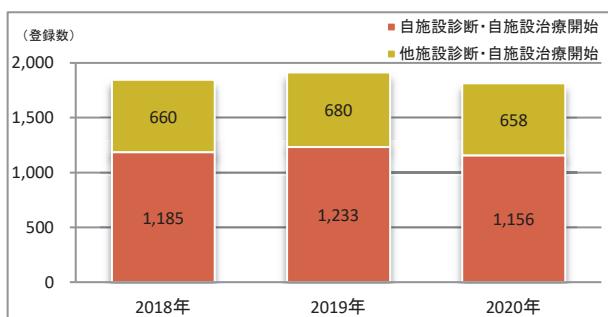
2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移

(診断のみ、自施設診断・自施設治療開始、自施設診断・自施設治療継続)



2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移

(自施設診断・自施設治療開始、他施設診断・自施設治療開始)



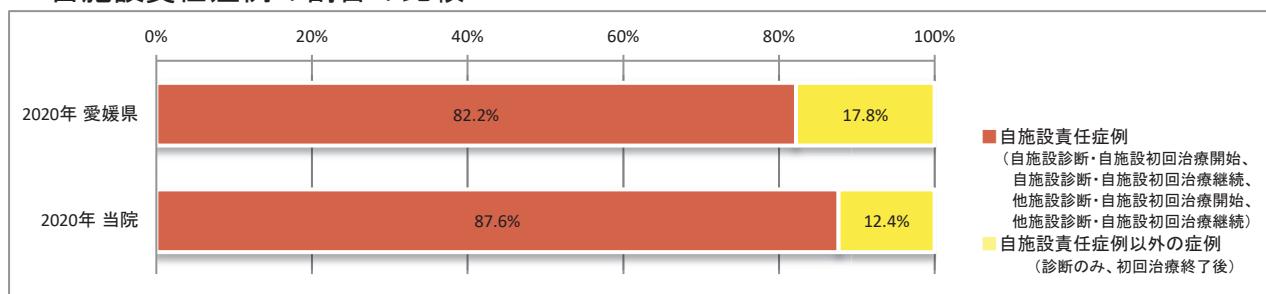
2-5. 2020年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス(症例区分80を含む)

診断施設	自施設診断		他施設診断	
	(当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	(当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでにに行われていた症例)	(当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	(当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでにに行われていた症例)
自施設で初回治療せず	<診断のみ>	65	<その他>	47
自施設で初回治療開始	<自施設診断・自施設治療開始>	1,156	<他施設診断・自施設治療開始>	658
初回治療継続	<自施設診断・自施設治療継続>	(1~3)	<他施設診断・自施設治療継続>	56
初回治療終了後	<初回治療終了後>	0	<初回治療終了後、その他>	219
その他	<その他>	0	<その他>	(4~6)

※表中の<>は診断施設・治療施設から選択される症例区分

*説明ポイント④ 自施設責任症例の割合が高い。

2-6. 自施設責任症例の割合の比較

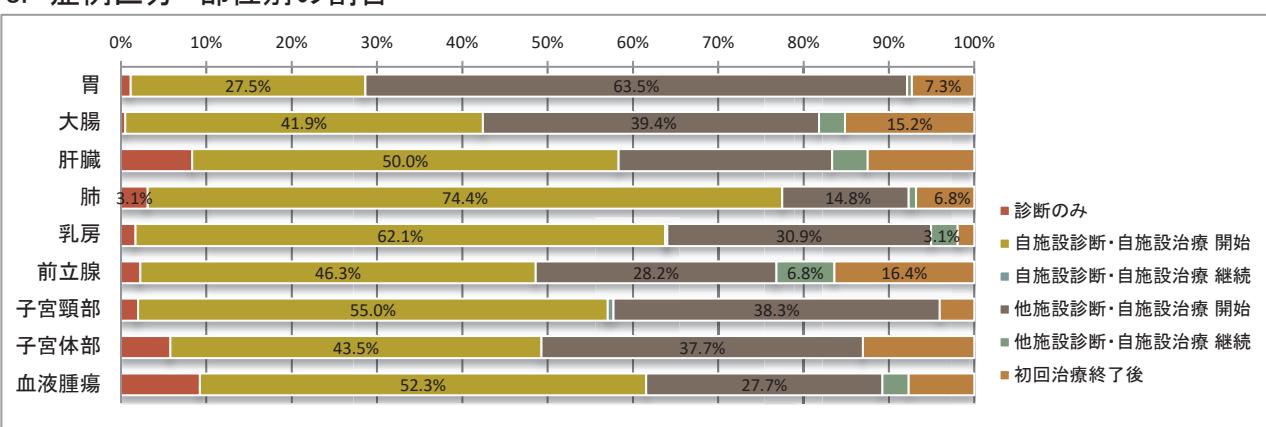


2-7. 症例区分 部位別

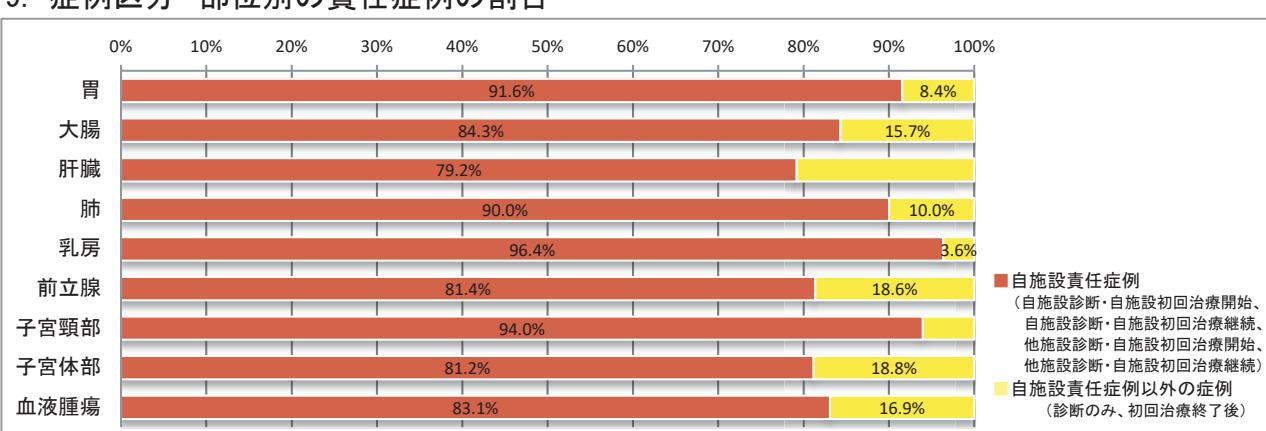
	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
診断のみ					
自施設診断・自施設治療 開始	49 (27.5%)	83 (41.9%)	12 (50.0%)	261 (74.4%)	257 (62.1%)
自施設診断・自施設治療 継続	0 --	0 --	0 --	0 --	(1~3) --
他施設診断・自施設治療 開始	113 (63.5%)	78 (39.4%)	(4~6) --	52 (14.8%)	128 (30.9%)
他施設診断・自施設治療 継続	(1~3) --	(4~6) --	(1~3) --	(1~3) --	13 (3.1%)
初回治療終了後	13 (7.3%)	30 (15.2%)	(1~3) --	24 (6.8%)	(7~9) --

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
診断のみ				
自施設診断・自施設治療 開始	82 (46.3%)	82 (55.0%)	30 (43.5%)	34 (52.3%)
自施設診断・自施設治療 継続	0 --	(1~3) --	0 --	0 --
他施設診断・自施設治療 開始	50 (28.2%)	57 (38.3%)	26 (37.7%)	18 (27.7%)
他施設診断・自施設治療 継続	12 (6.8%)	0 --	0 --	(1~3) --
初回治療終了後	29 (16.4%)	(4~6) --	(7~9) --	(4~6) --

2-8. 症例区分 部位別の割合



2-9. 症例区分 部位別の責任症例の割合



3. 診断時住所別

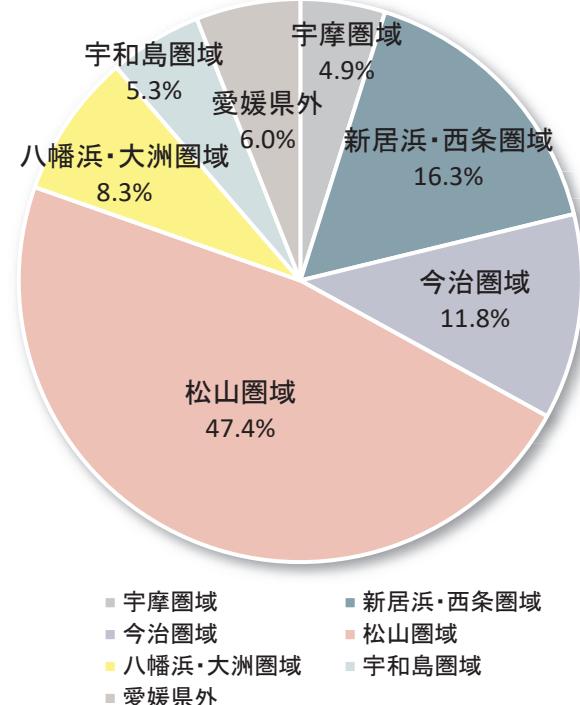
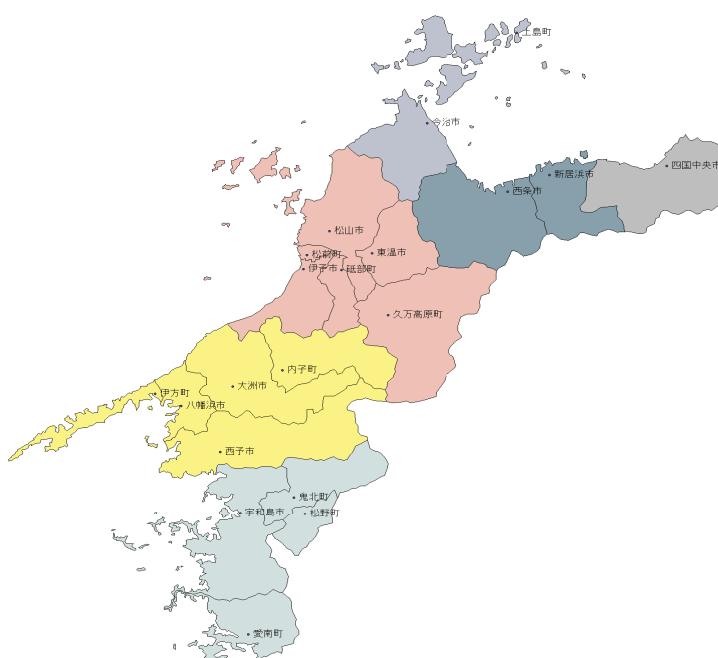
3-1. 診断時住所別

医療圏	登録数 件数	登録割合 (%)	市郡・県外	町村	登録数 件数
宇摩圏域	104	(4.9%)	四国中央市		104
新居浜・西条圏域	349	(16.3%)	新居浜市 西条市		166 183
今治圏域	252	(11.8%)	今治市 越智郡 (上島町)		251 (1~3)
松山圏域	1,012	(47.4%)	松山市 伊予市 東温市 上浮穴郡 (久万高原町) 伊予郡 (松前町、砥部町)		766 68 88 (7~9) 81
八幡浜・大洲圏域	177	(8.3%)	八幡浜市 大洲市 西予市 喜多郡 (内子町) 西宇和郡 (伊方町)		43 50 50 19 15
宇和島圏域	114	(5.3%)	宇和島市 北宇和郡 (松野町、鬼北町) 南宇和郡 (愛南町)		75 16 23
愛媛県外	128	(6.0%)	高知県 香川県 徳島県 その他		56 36 10 26
				合計(全登録数)	2,136

担当医療圏

全登録数に占める担当
医療圏の登録数割合
(担当医療圏登録数/全登録数)

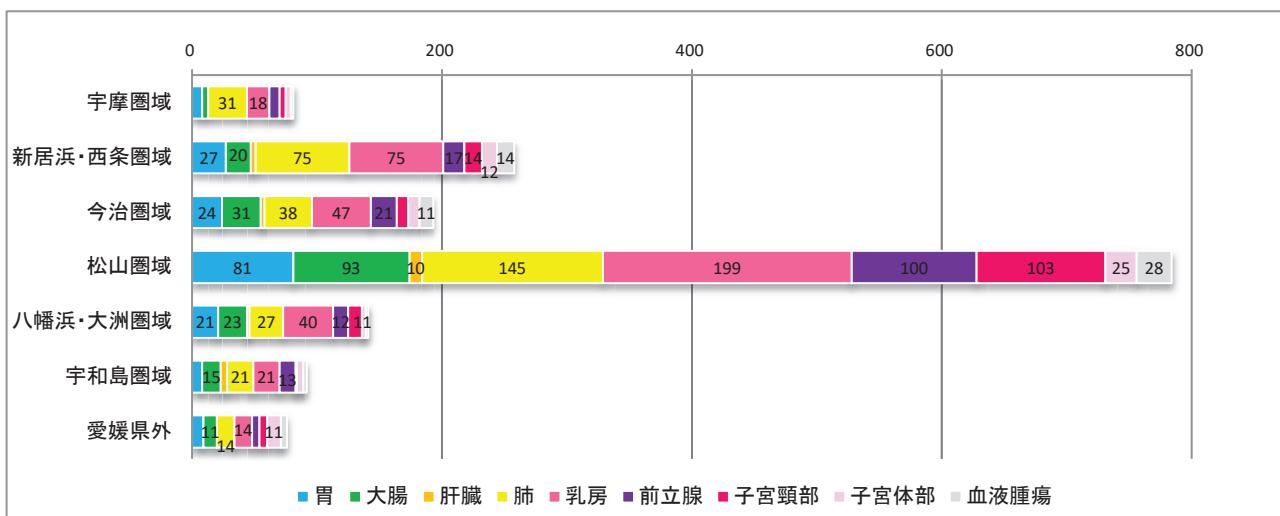
94.0%



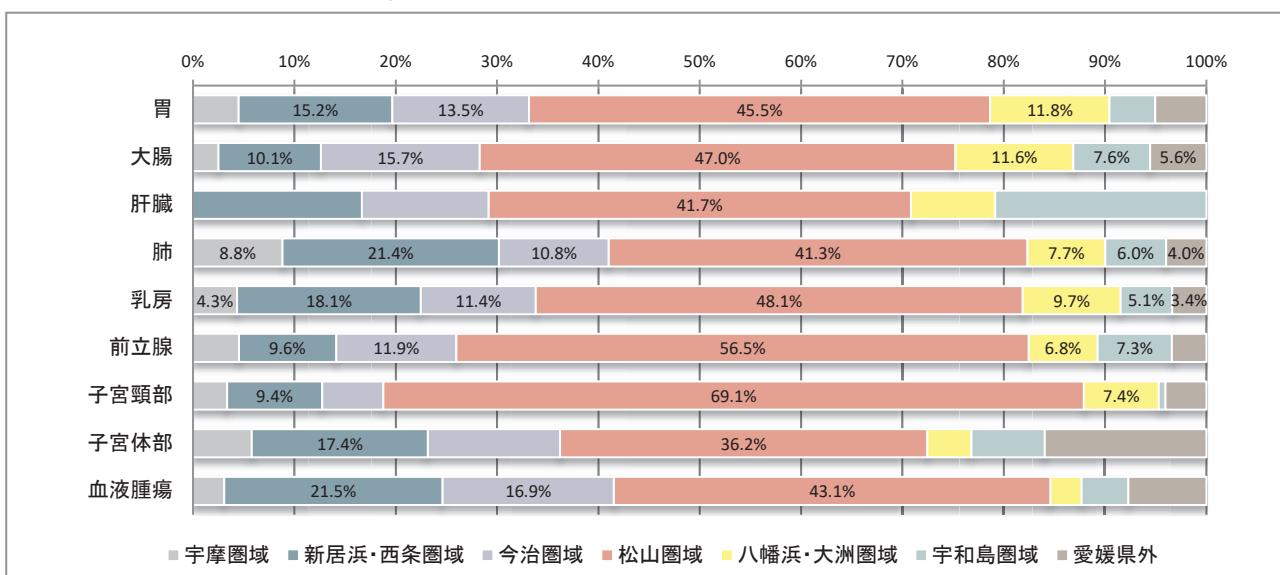
*説明ポイント⑤ 松山医療圏域以外の登録数が半数以上を占めている。

3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

医療圏	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
宇摩圏域	(7~9)	(4~6)	0	31	18	(7~9)	(4~6)	(4~6)	(1~3)
新居浜・西条圏域	27	20	(4~6)	75	75	17	14	12	14
今治圏域	24	31	(1~3)	38	47	21	(7~9)	(7~9)	11
松山圏域	81	93	10	145	199	100	103	25	28
八幡浜・大洲圏域	21	23	(1~3)	27	40	12	11	(1~3)	(1~3)
宇和島圏域	(7~9)	15	(4~6)	21	21	13	(1~3)	(4~6)	(1~3)
愛媛県外	(7~9)	11	0	14	14	(4~6)	(4~6)	11	(4~6)
部位別合計	178	198	24	351	414	177	149	69	65
部位別の登録数に占める 担当医療圏の登録割合 (担当医療圏登録数/登録数)	94.9%	94.4%	100.0%	96.0%	96.6%	96.6%	96.0%	84.1%	92.3%



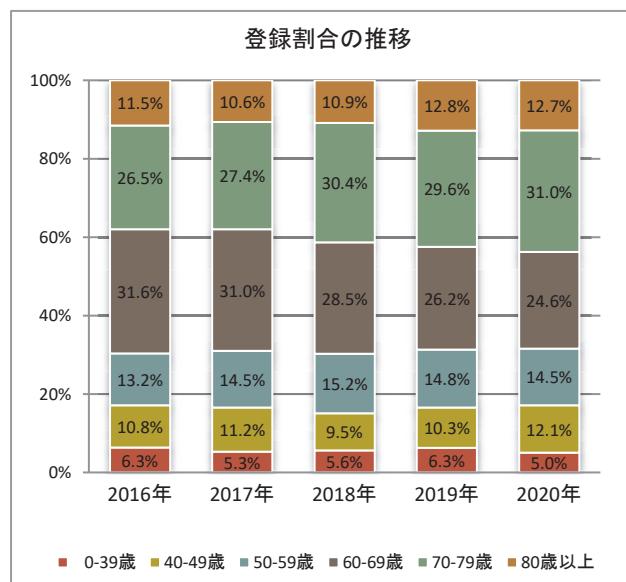
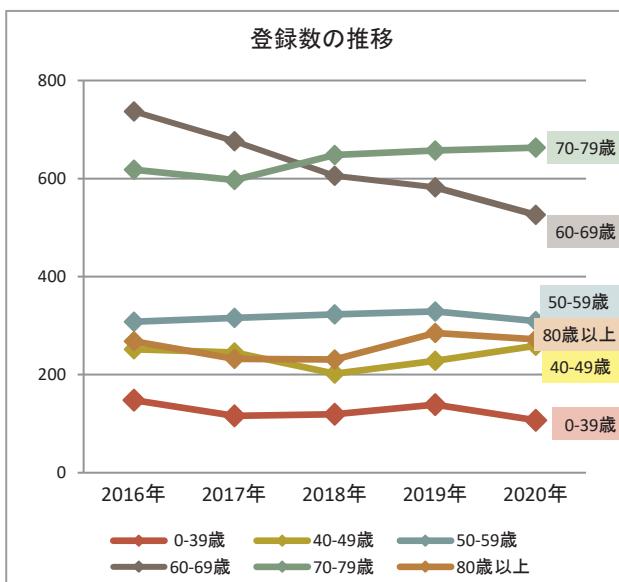
3-3. 部位別医療圏域別の登録割合



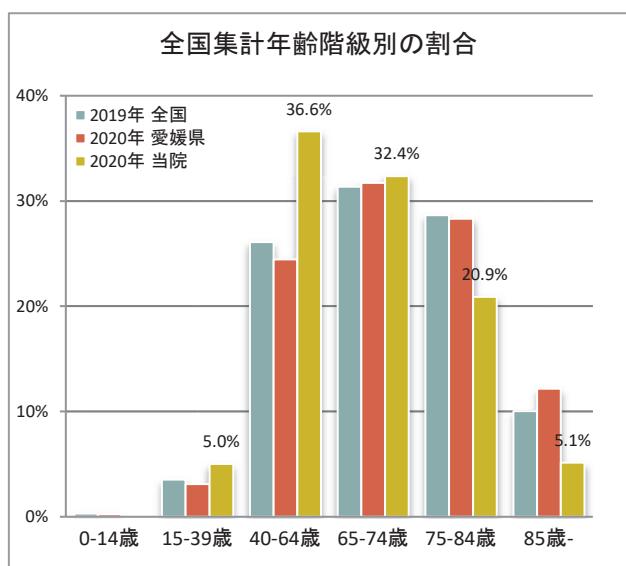
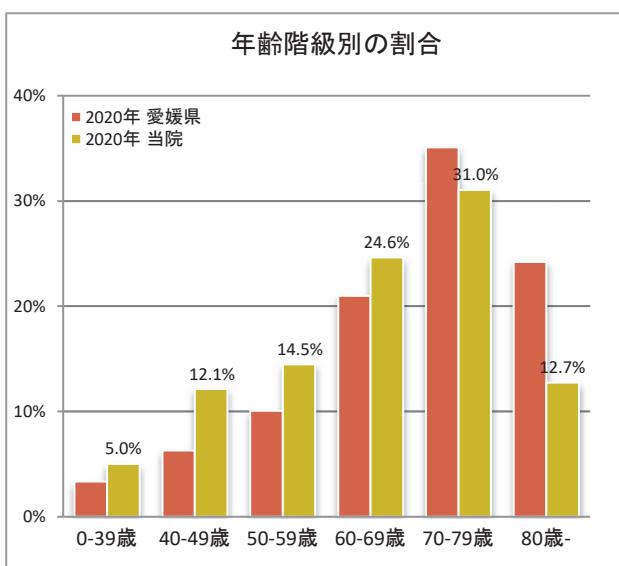
4. 年齢の割合

4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2016年		2017年		2018年		2019年		2020年	
	件数	(%)								
0-39歳	148	(6.3%)	116	(5.3%)	119	(5.6%)	139	(6.3%)	107	(5.0%)
40-49歳	252	(10.8%)	245	(11.2%)	202	(9.5%)	228	(10.3%)	259	(12.1%)
50-59歳	308	(13.2%)	316	(14.5%)	323	(15.2%)	329	(14.8%)	309	(14.5%)
60-69歳	737	(31.6%)	676	(31.0%)	606	(28.5%)	582	(26.2%)	526	(24.6%)
70-79歳	618	(26.5%)	597	(27.4%)	648	(30.4%)	657	(29.6%)	663	(31.0%)
80歳-	268	(11.5%)	232	(10.6%)	231	(10.9%)	285	(12.8%)	272	(12.7%)



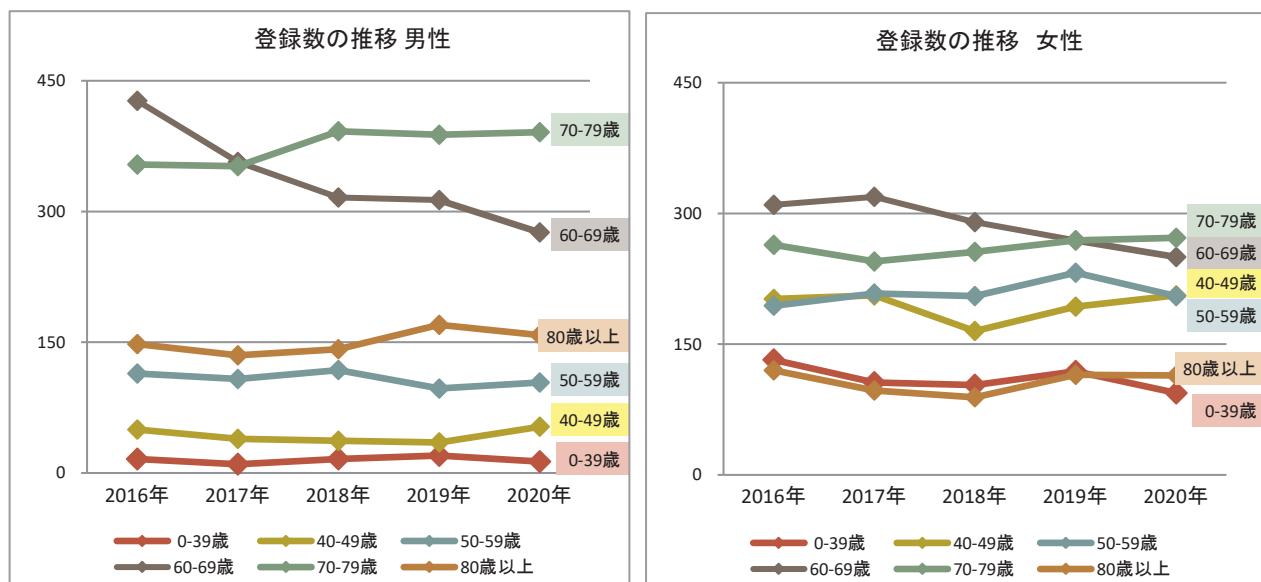
4-2. 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較



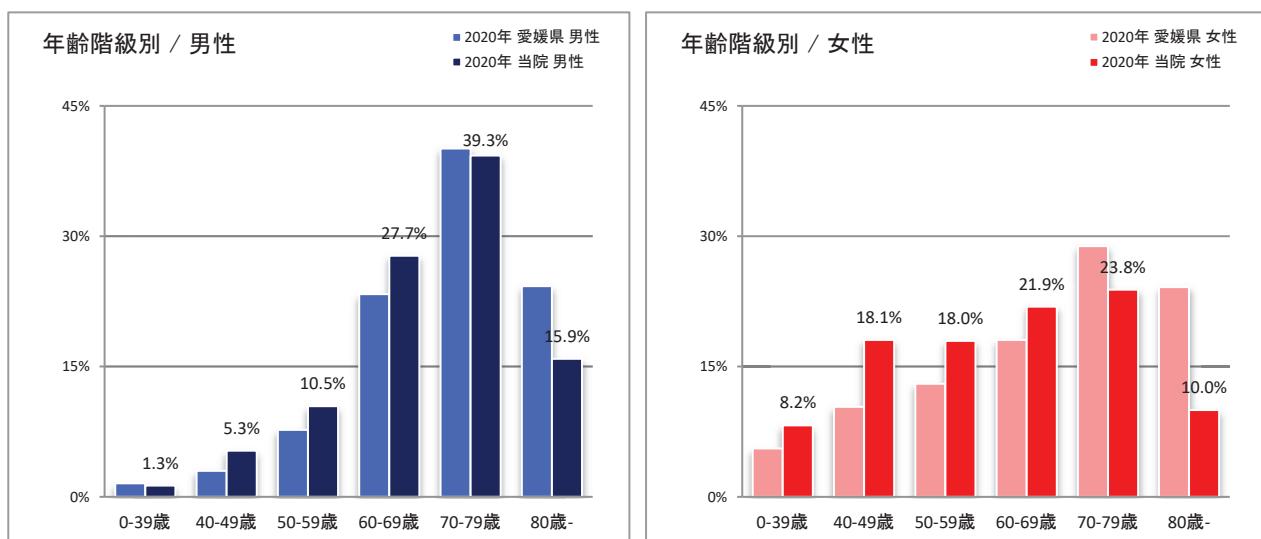
*説明ポイント⑥ 愛媛県・全国と比べ、70歳未満の割合が高い。

4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2016年		2017年		2018年		2019年		2020年	
	件数	(%)								
男性										
0-39歳	16	(1.4%)	10	(1.0%)	16	(1.6%)	20	(2.0%)	13	(1.3%)
40-49歳	50	(4.5%)	39	(3.9%)	37	(3.6%)	35	(3.4%)	53	(5.3%)
50-59歳	114	(10.3%)	108	(10.8%)	118	(11.6%)	97	(9.5%)	104	(10.5%)
60-69歳	427	(38.5%)	357	(35.7%)	316	(31.0%)	313	(30.6%)	276	(27.7%)
70-79歳	354	(31.9%)	352	(35.2%)	392	(38.4%)	388	(37.9%)	391	(39.3%)
80歳-	148	(13.3%)	135	(13.5%)	142	(13.9%)	170	(16.6%)	158	(15.9%)
女性										
0-39歳	132	(10.8%)	106	(9.0%)	103	(9.3%)	119	(9.9%)	94	(8.2%)
40-49歳	202	(16.5%)	206	(17.4%)	165	(14.9%)	193	(16.1%)	206	(18.1%)
50-59歳	194	(15.9%)	208	(17.6%)	205	(18.5%)	232	(19.4%)	205	(18.0%)
60-69歳	310	(25.4%)	319	(27.0%)	290	(26.2%)	269	(22.5%)	250	(21.9%)
70-79歳	264	(21.6%)	245	(20.7%)	256	(23.1%)	269	(22.5%)	272	(23.8%)
80歳-	120	(9.8%)	97	(8.2%)	89	(8.0%)	115	(9.6%)	114	(10.0%)



4-4. 男女別 年齢階級別登録割合 愛媛県全体との比較

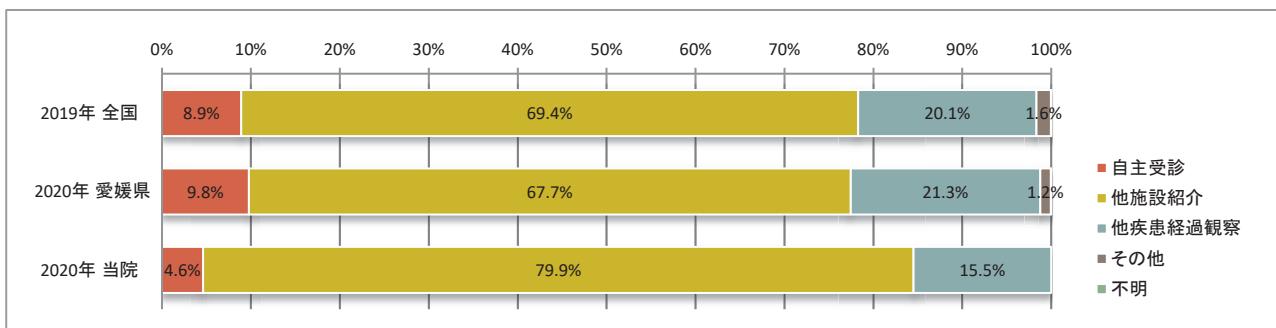


5. 来院経路

5-1. 来院経路

	2018年		2019年		2020年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	117	(5.5%)	146	(6.6%)	99	(4.6%)
他施設紹介	1,648	(77.4%)	1,750	(78.8%)	1,706	(79.9%)
他疾患経過観察	364	(17.1%)	324	(14.6%)	331	(15.5%)
その他	0	--	0	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--

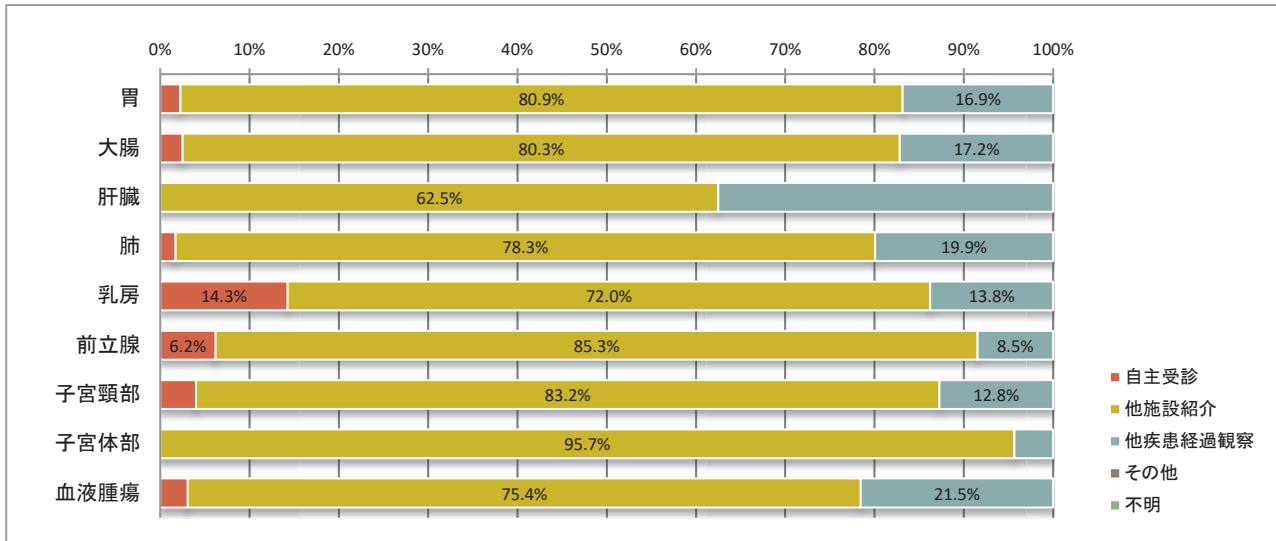
5-2. 来院経路 愛媛県全体・全国値との比較



5-3. 来院経路 部位別

	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
自主受診	(4~6) --	(4~6) --	0 --	(4~6) --	59 (14.3%)
他施設紹介	144 (80.9%)	159 (80.3%)	15 (62.5%)	275 (78.3%)	298 (72.0%)
他疾患経過観察	30 (16.9%)	34 (17.2%)	(7~9) --	70 (19.9%)	57 (13.8%)
その他	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --
不明	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
自主受診	11 (6.2%)	(4~6) --	0 --	(1~3) --
他施設紹介	151 (85.3%)	124 (83.2%)	66 (95.7%)	49 (75.4%)
他疾患経過観察	15 (8.5%)	19 (12.8%)	(1~3) --	14 (21.5%)
その他	0 --	0 --	0 --	0 --
不明	0 --	0 --	0 --	0 --



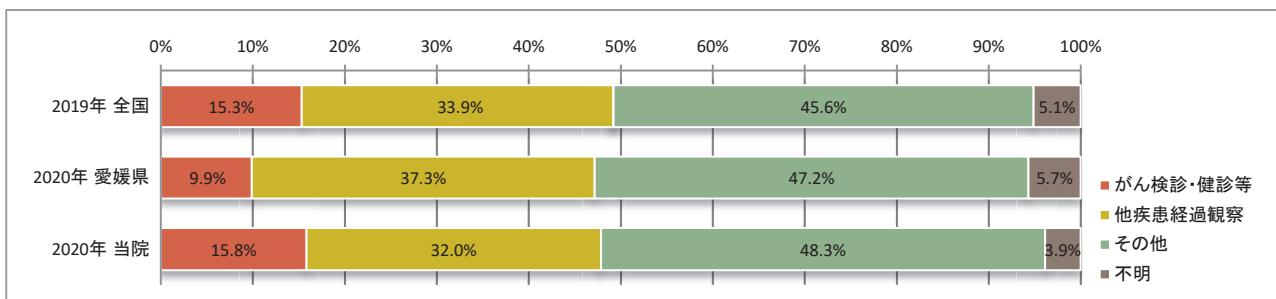
*説明ポイント⑦ 来院経路は「他施設紹介」の割合が高い。

6. 発見経緯

6-1. 発見経緯

	2018年		2019年		2020年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断 ・人間ドック	393	(18.5%)	426	(19.2%)	338	(15.8%)
他疾患経過観察	694	(32.6%)	654	(29.5%)	684	(32.0%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--
その他	1,001	(47.0%)	1,097	(49.4%)	1,031	(48.3%)
不明	41	(1.9%)	43	(1.9%)	83	(3.9%)

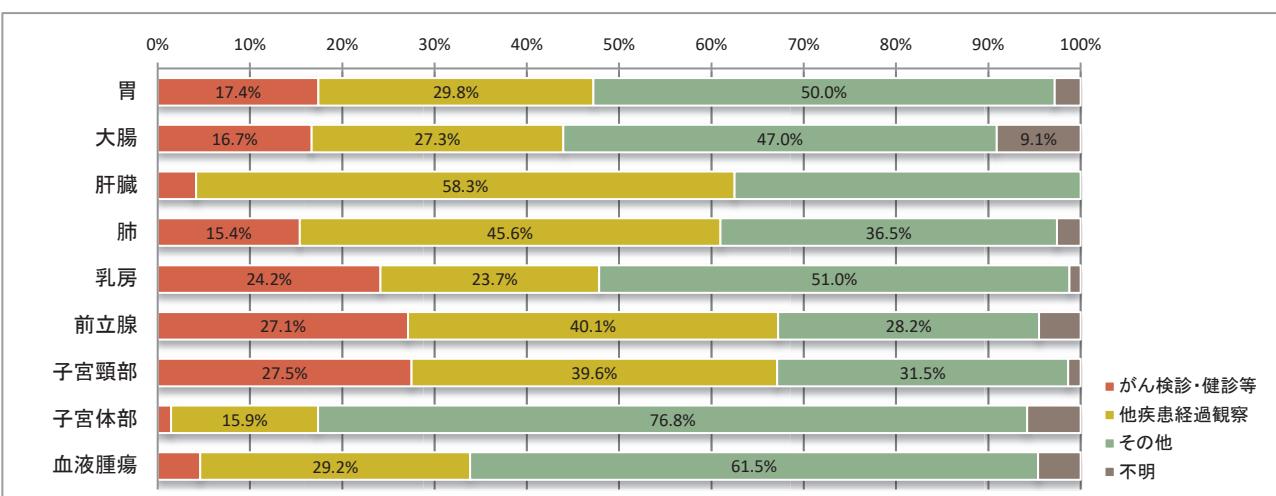
6-2. 発見経緯 愛媛県全体・全国値との比較



6-3. 発見経緯 部位別

	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
がん検診・健康診断・人間ドック	31 (17.4%)	33 (16.7%)	(1~3) --	54 (15.4%)	100 (24.2%)
他疾患経過観察	53 (29.8%)	54 (27.3%)	14 (58.3%)	160 (45.6%)	98 (23.7%)
剖検発見	0 --	0 --	0 --	0 --	0 --
その他	89 (50.0%)	93 (47.0%)	(7~9) --	128 (36.5%)	211 (51.0%)
不明	(4~6) --	18 (9.1%)	0 --	(7~9) --	(4~6) --

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
がん検診・健康診断・人間ドック	48 (27.1%)	41 (27.5%)	(1~3) --	(1~3) --
他疾患経過観察	71 (40.1%)	59 (39.6%)	11 (15.9%)	19 (29.2%)
剖検発見	0 --	0 --	0 --	0 --
その他	50 (28.2%)	47 (31.5%)	53 (76.8%)	40 (61.5%)
不明	(7~9) --	(1~3) --	(4~6) --	(1~3) --

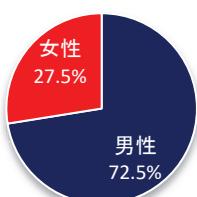


*説明ポイント⑨ がん検診・健康診断・人間ドックによる発見の割合が前年より減少した。

7-1. 部位別: 胃

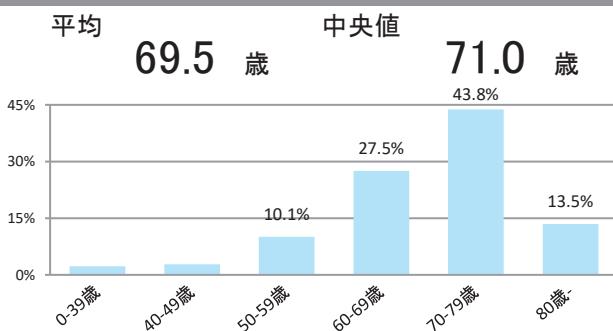
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	178
男性	129
女性	49



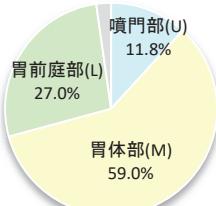
当院全登録数に占める胃がんの割合 8.3%

3. 年齢

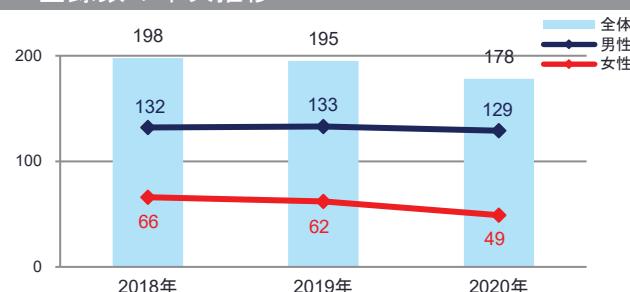


5. 詳細部位別登録数

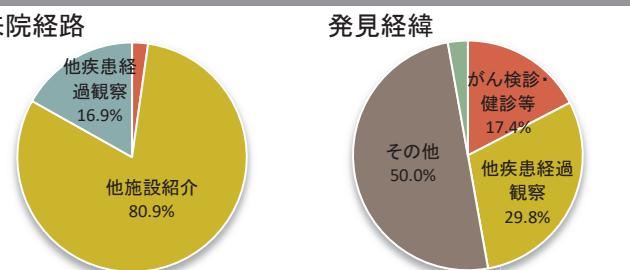
局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C16.0	噴門	18	C16.5	胃小彎	0
C16.1	胃底部	(1~3)	C16.6	胃大彎	0
C16.2	胃体部	105	C16.8	胃の境界部	0
C16.3	胃前庭部	46	C16.9	胃NOS	(4~6)
C16.4	幽門	(1~3)			



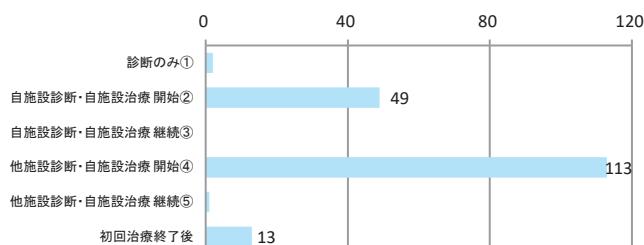
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



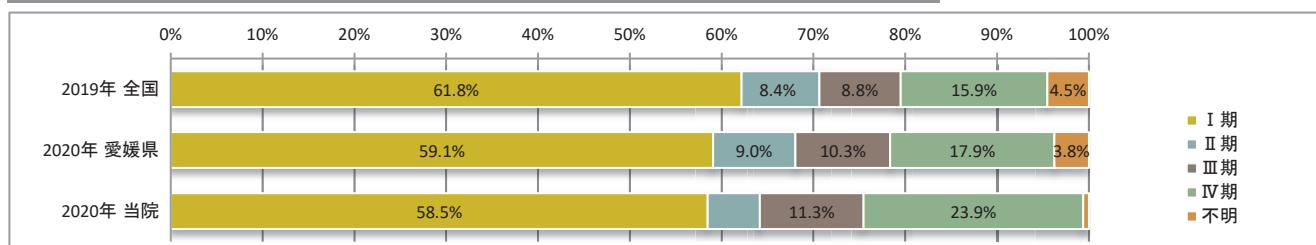
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	163	91.6%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	51	28.7%

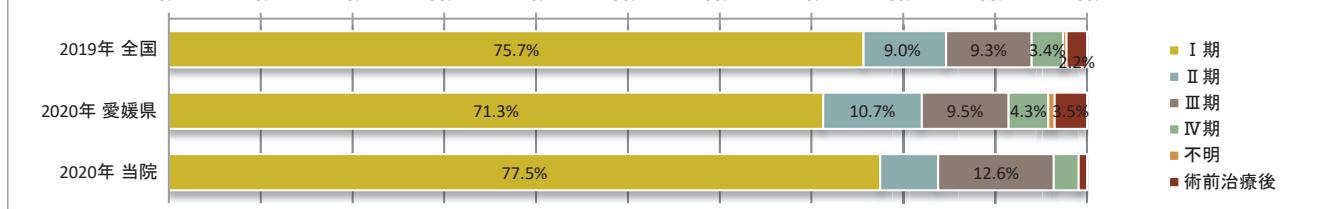
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		93	(7~9)	18	38	(1~3)	159
割合	58.5%	--	11.3%	23.9%	--	--	



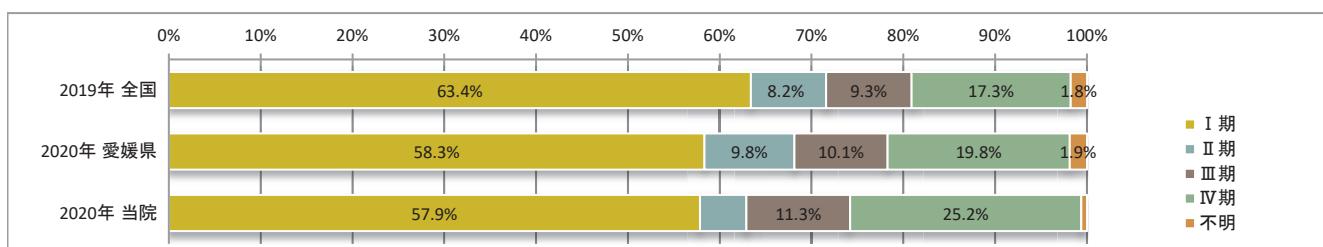
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数		86	(7~9)	14	(1~3)	0	(1~3)
割合	77.5%	--	12.6%	--	--	--	--
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	
件数	0	0	0	0	0	--	111
割合	--	--	--	--	--	--	



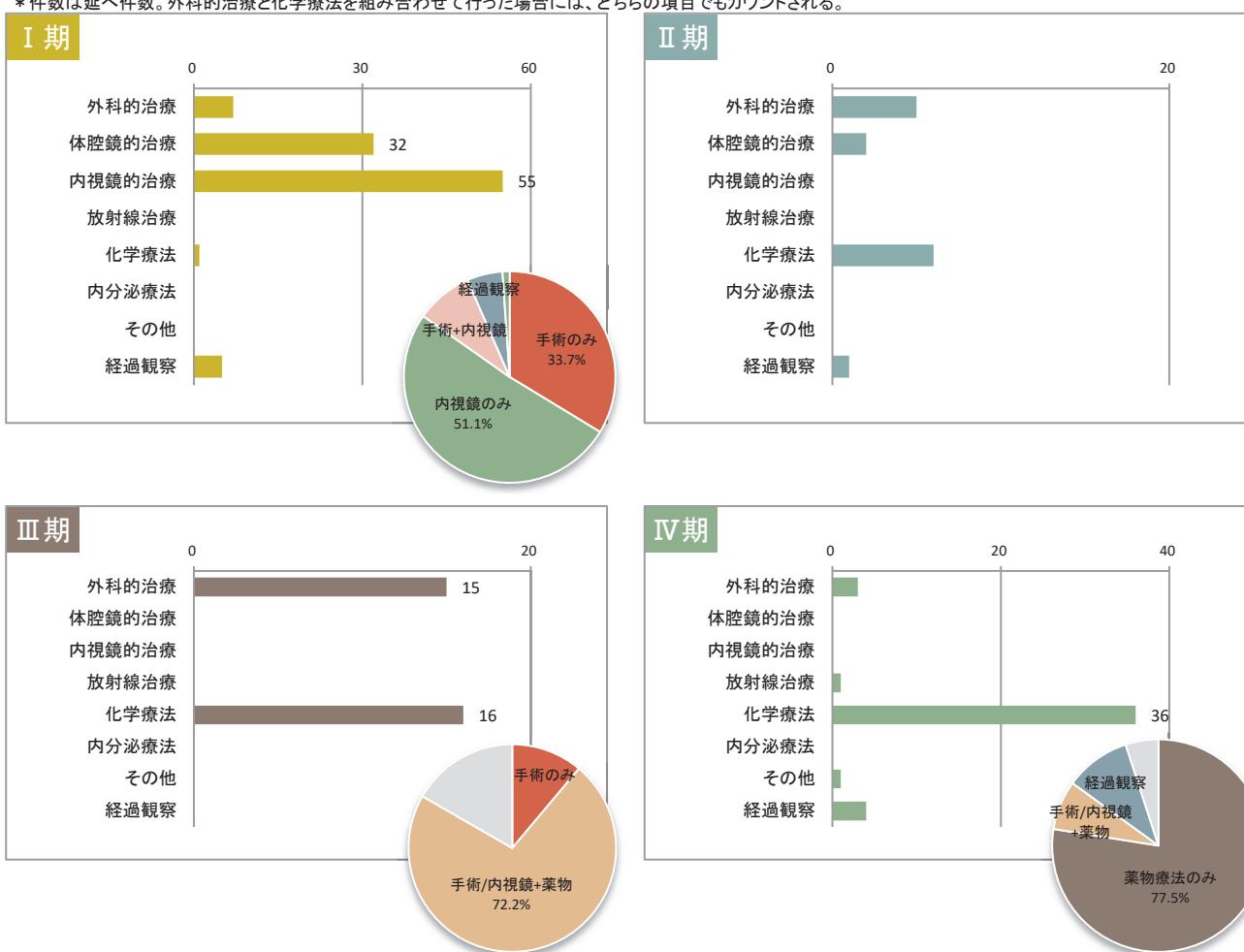
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
	件数	92	(7~9)	18	40	(1~3)	159
割合	57.9%	--	11.3%	25.2%	--		



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

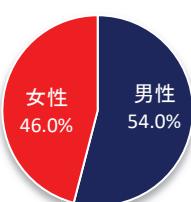
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-2. 部位別: 大腸

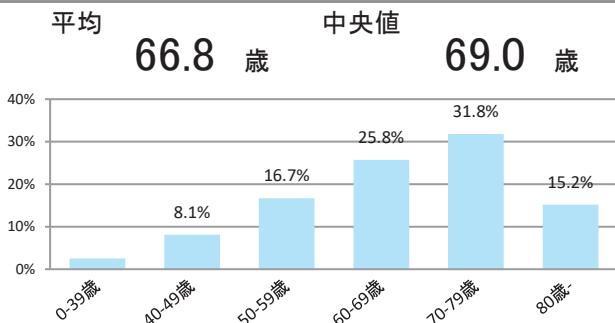
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	198
男性	107
女性	91



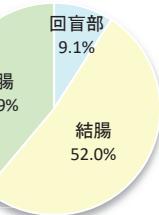
当院全登録数に占める大腸がんの割合 9.3%

3. 年齢



5. 詳細部位別登録数

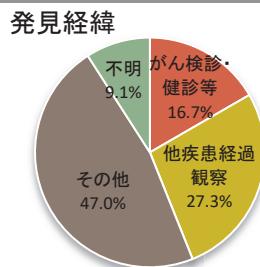
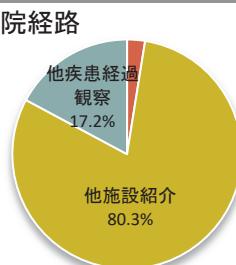
局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C18.0	盲腸	15	C19.9	直腸S状結腸	21
C18.1	虫垂	(1~3)	C20.9	直腸	56
C18.2	上行結腸	33			
C18.3	右結腸曲	0			
C18.4	横行結腸	22			
C18.5	左結腸曲	(1~3)			
C18.6	下行結腸	(4~6)			
C18.7	S状結腸	42			
C18.8	境界部病巣	0			
C18.9	詳細部位不明	0			



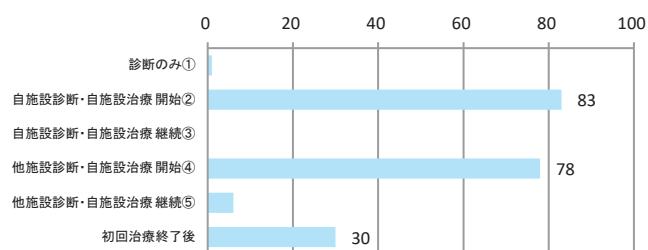
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



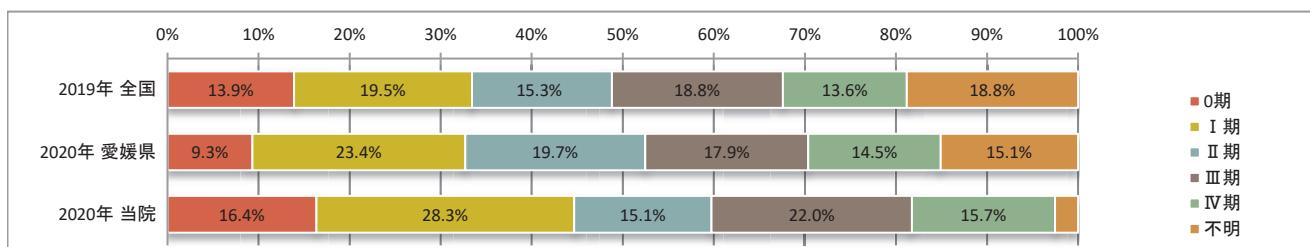
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	167	84.3%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	84	42.4%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	26	45	24	35	25	(4~6)	159
割合	16.4%	28.3%	15.1%	22.0%	15.7%	--	



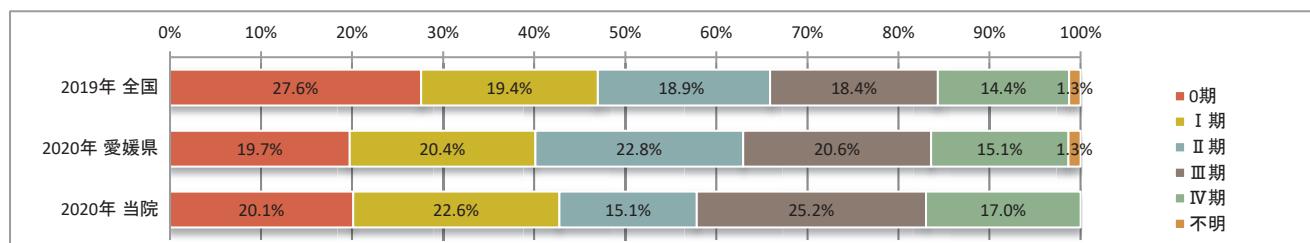
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	32	34	24	38	11	0	0
割合	22.7%	24.1%	17.0%	27.0%	7.8%	--	--
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	
件数	0	0	0	(1~3)	(1~3)	0	
割合	--	--	--	--	--	--	
							合計
							141



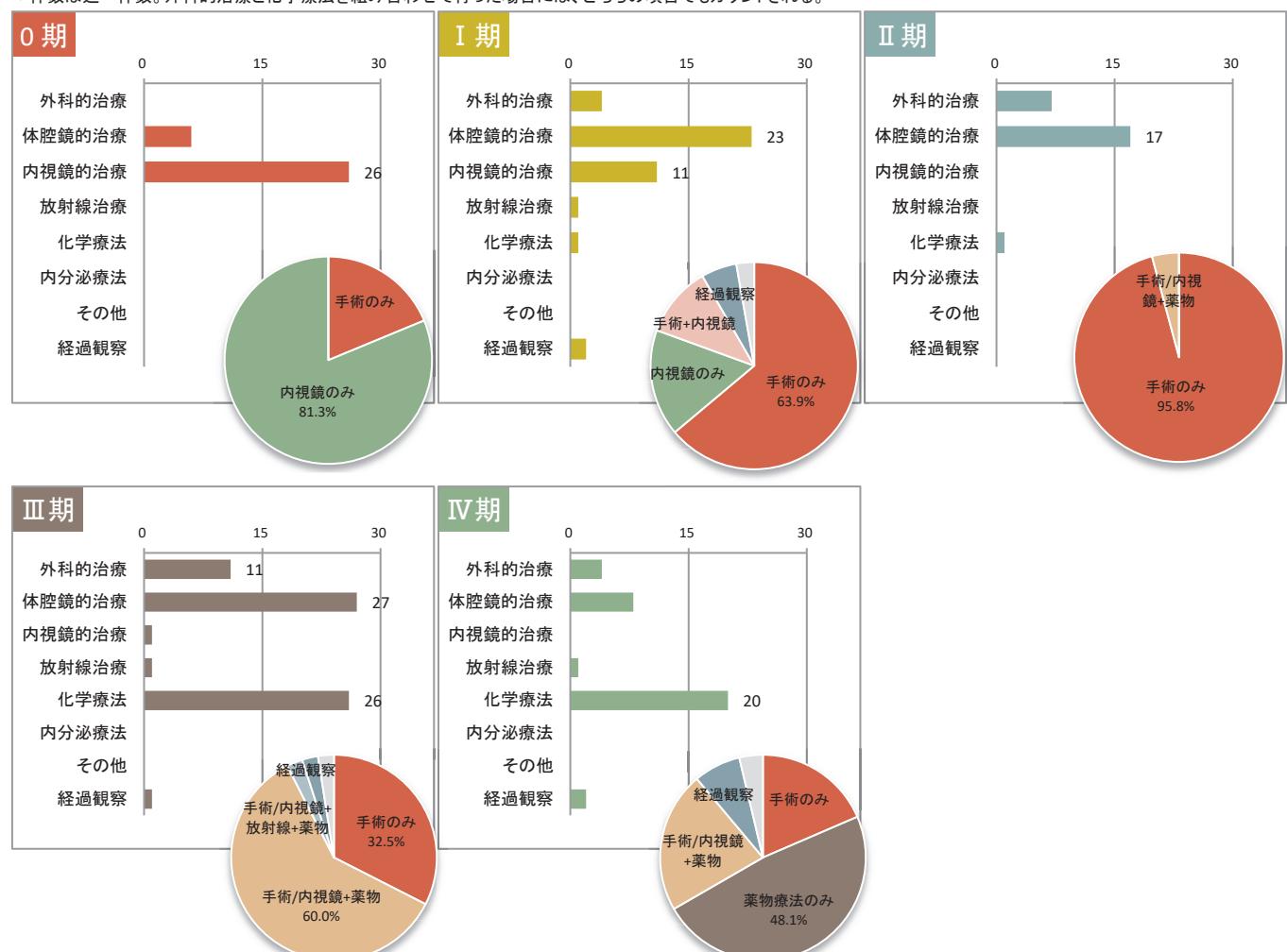
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	32	36	24	40	27	0	159
割合	20.1%	22.6%	15.1%	25.2%	17.0%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

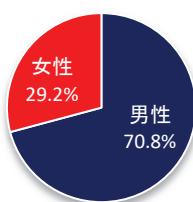
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-3. 部位別: 肝臓

1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	24
男性	17
女性	(7~9)



当院全登録数に占める肝臓がんの割合 1.1%

3. 年齢



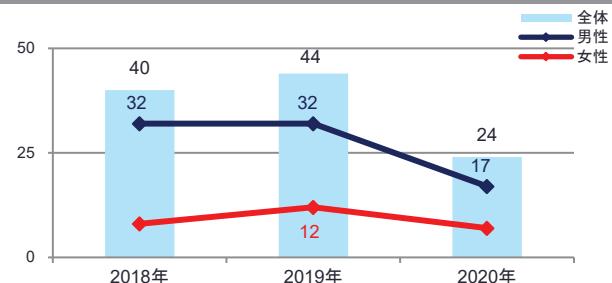
5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C220	肝	18
C221	肝内胆管	(4~6)

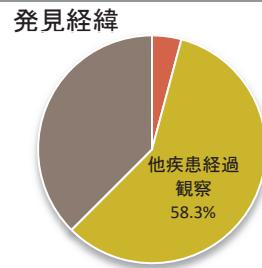
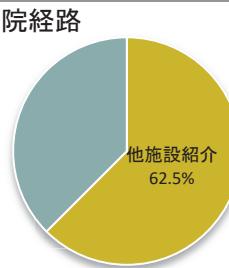
7. 病期分類対象の癌腫別登録数

局在コード	組織分類	登録数
C220	肝細胞癌	18
C221	肝内胆管癌	(4~6)

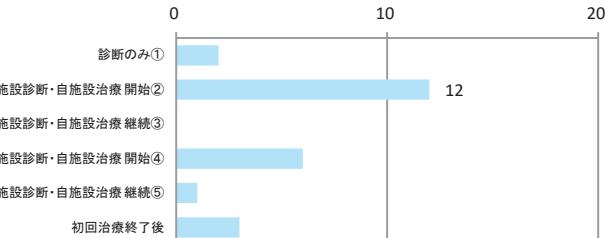
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



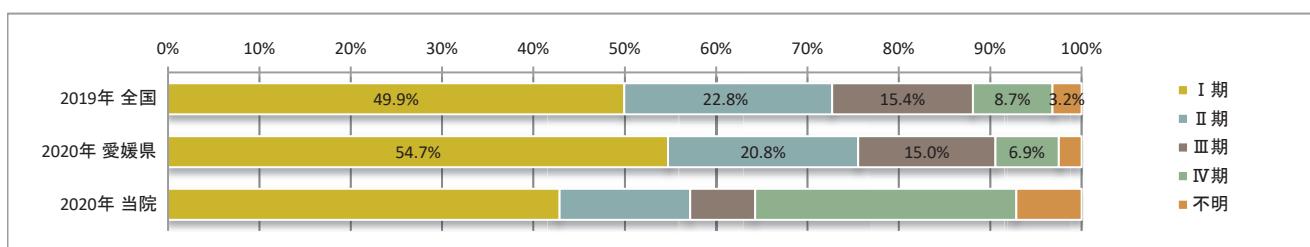
6. 症例区分



症例区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	19	79.2%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	14	58.3%

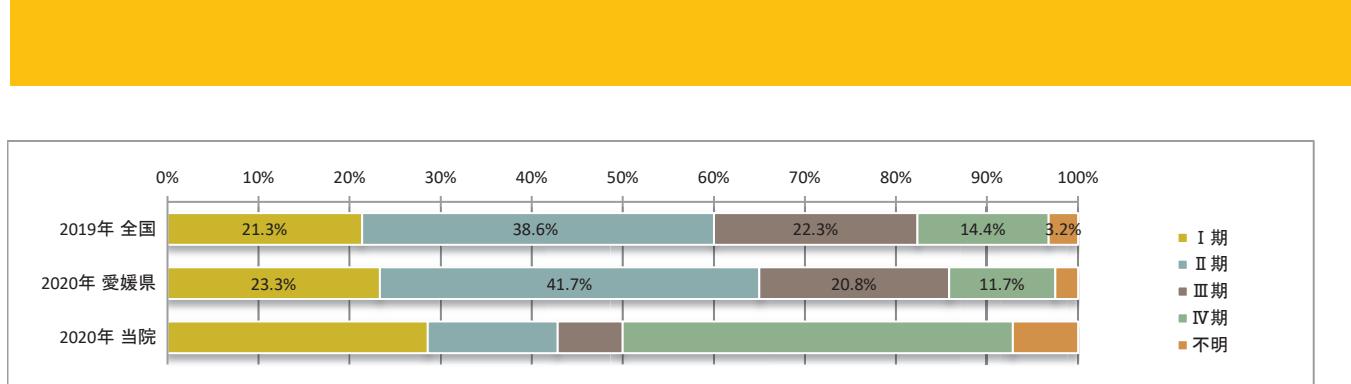
8. UICC TNM 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	0期	I期				II期		III期		IV期		不明	合計
		(4~6)	(1~3)	(1~3)	(4~6)	(1~3)	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)		
件数	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	14	
割合	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--		



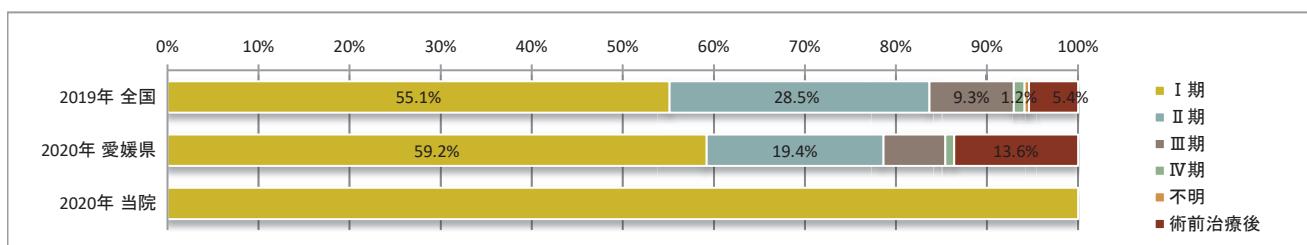
9. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設診断および初回治療実施症例)、病期分類対象のみ>

2020年	I期	II期				III期		IV期		不明	合計
		(4~6)	(1~3)	(1~3)	(4~6)	(1~3)	(4~6)	(1~3)	(1~3)		
件数	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	14
割合	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	



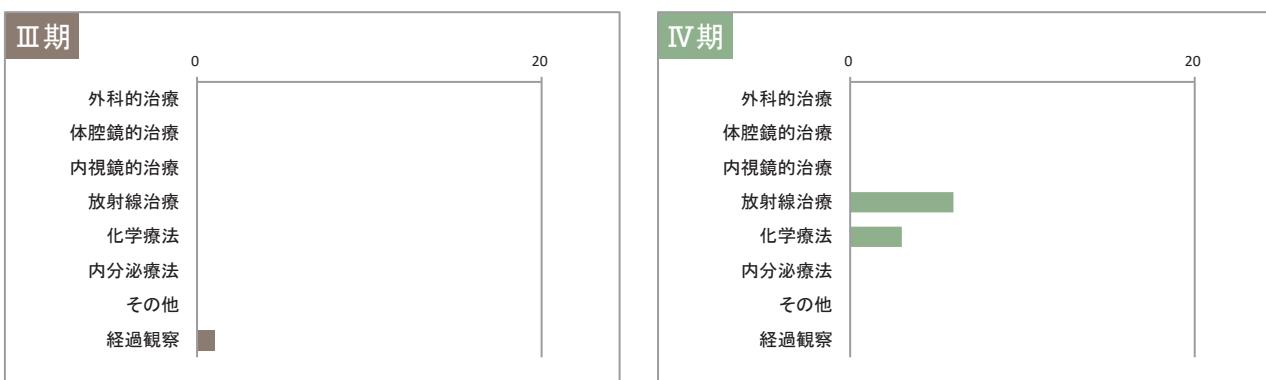
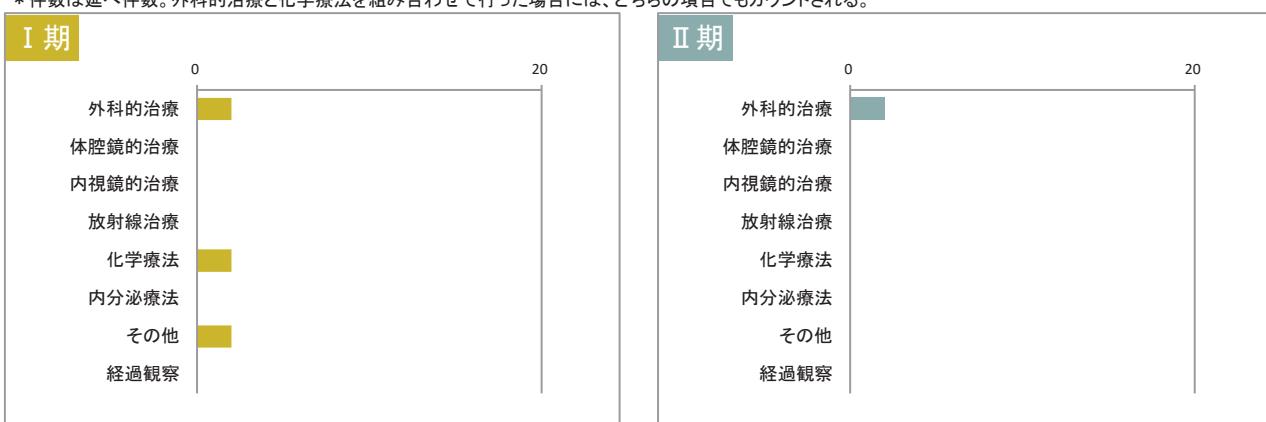
10. UICC TNM 肝細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

年	術前治療後					
	I期 (4~6)	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	0	0	0	0	0	(4~6)
割合	--	--	--	--	--	--



11. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

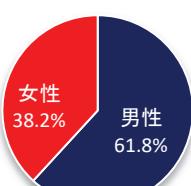
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-4. 部位別: 肺

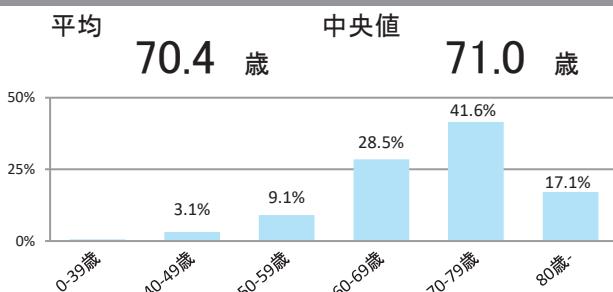
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	351
男性	217
女性	134



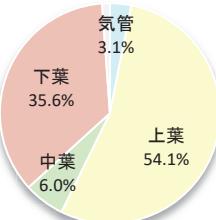
当院全登録数に占める肺がんの割合 16.4%

3. 年齢



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支	11
C341	上葉・肺尖部	190
C342	中葉	21
C343	下葉	125
C348	肺の境界部病巣	0
C349	肺NOS	(4~6)



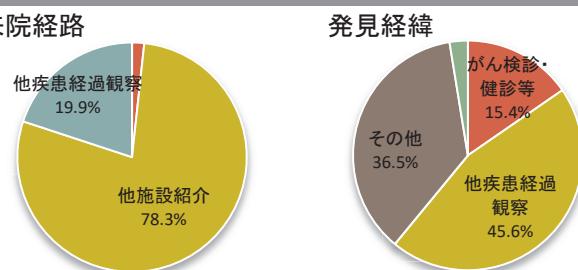
7. 病期分類対象の癌腫別登録数

組織分類	登録数
非小細胞癌	330
小細胞癌	21

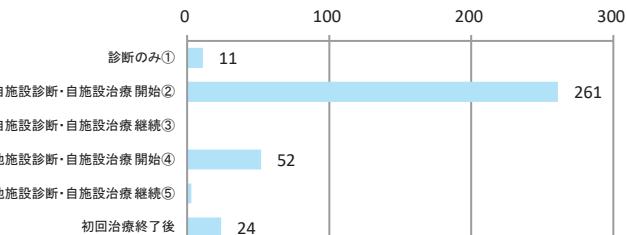
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	316	90.0%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	272	77.5%

8. UICC TNM 非小細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(7~9)	175	18	30	64	(1~3)	296
割合	--	59.1%	6.1%	10.1%	21.6%	--	



9. UICC TNM 非小細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	合計
件数	13	125	12	(7~9)	(1~3)	0	(1~3)	163
割合	8.0%	76.7%	7.4%	--	--	--	--	
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		
件数	0	0	0	0	0	0		
割合	--	--	--	--	--	--		

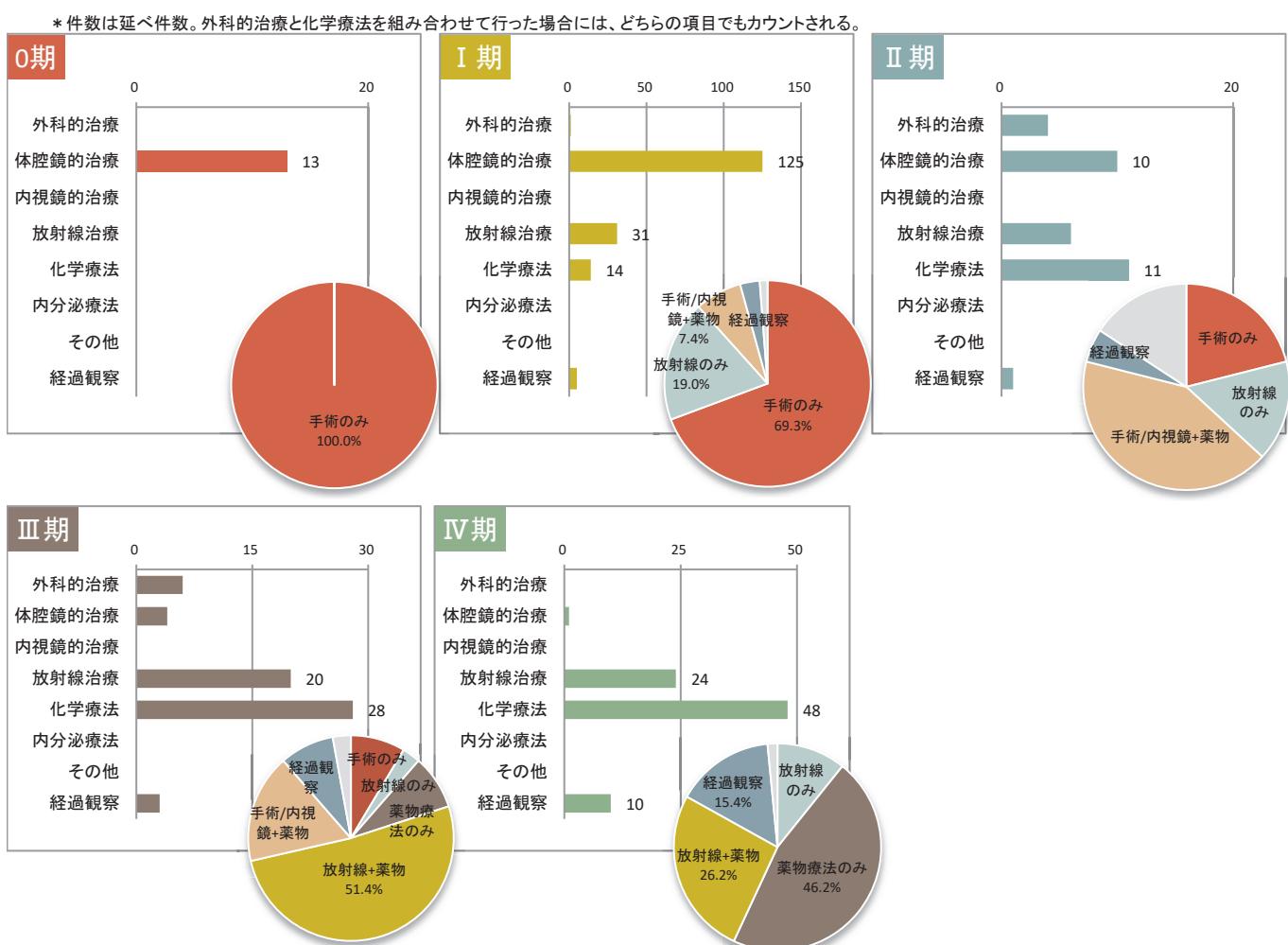


10. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	13	163	19	35	65	(1~3)	296
割合	4.4%	55.1%	6.4%	11.8%	22.0%	--	



11. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>



7-5. 部位別:乳房

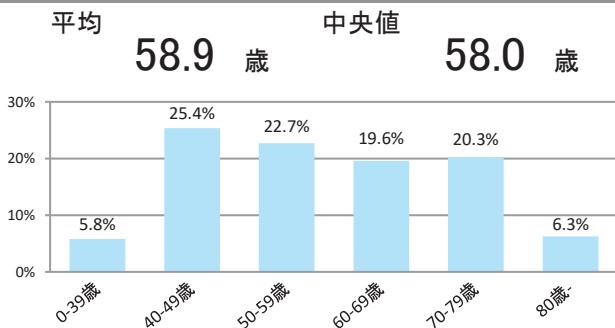
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	414
男性	(1~3)
女性	412



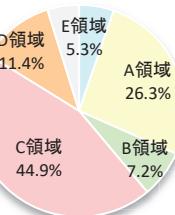
当院全登録数に占める乳がんの割合 19.4%

3. 年齢

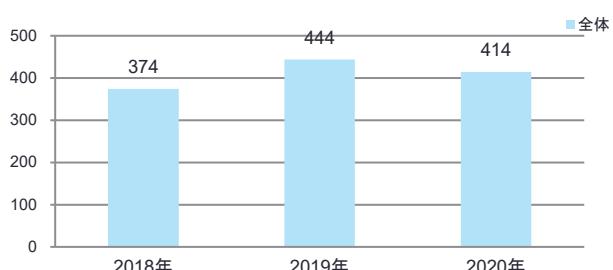


5. 詳細部位別登録数

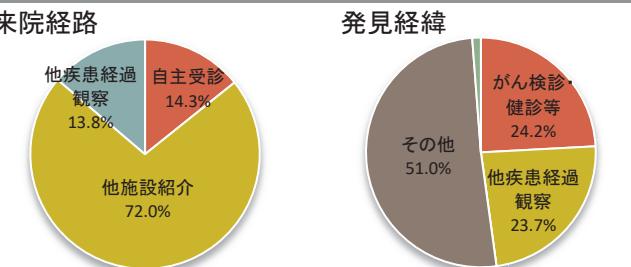
局在コード	部位名	登録数
C500	E'(乳頭部)領域	0
C501	E(乳輪部)領域	22
C502	A領域	109
C503	B領域	30
C504	C領域	186
C505	D領域	47
C506	C'領域 (1~3)	
C508	境界部病巣	11
C509	乳房NOS	(7~9)



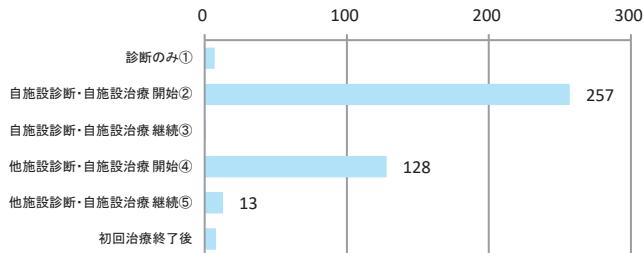
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



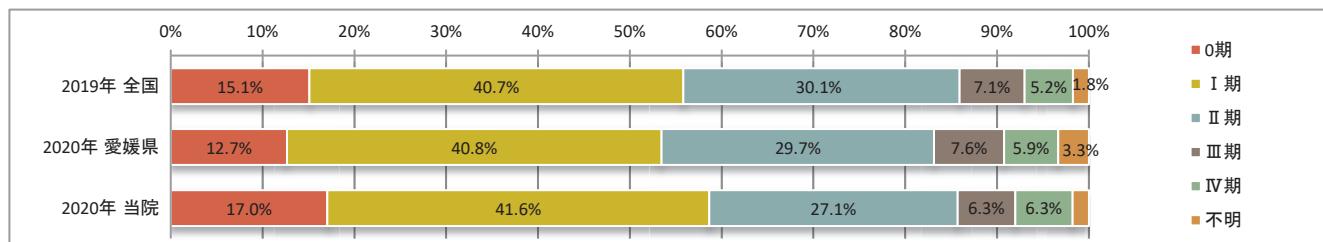
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	399	96.4%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	265	64.0%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	68	166	108	25	25	(7~9)	399
割合	17.0%	41.6%	27.1%	6.3%	6.3%	--	



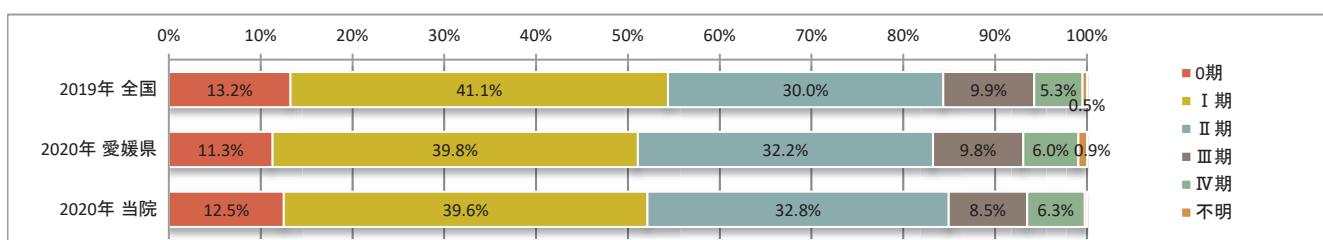
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	49	149	100	10	0	0	43
割合	13.6%	41.5%	27.9%	2.8%	--	--	12.0%
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	
件数	(1~3)	(4~6)	(1~3)	0	0	0	359
割合	--	--	--	--	--	--	



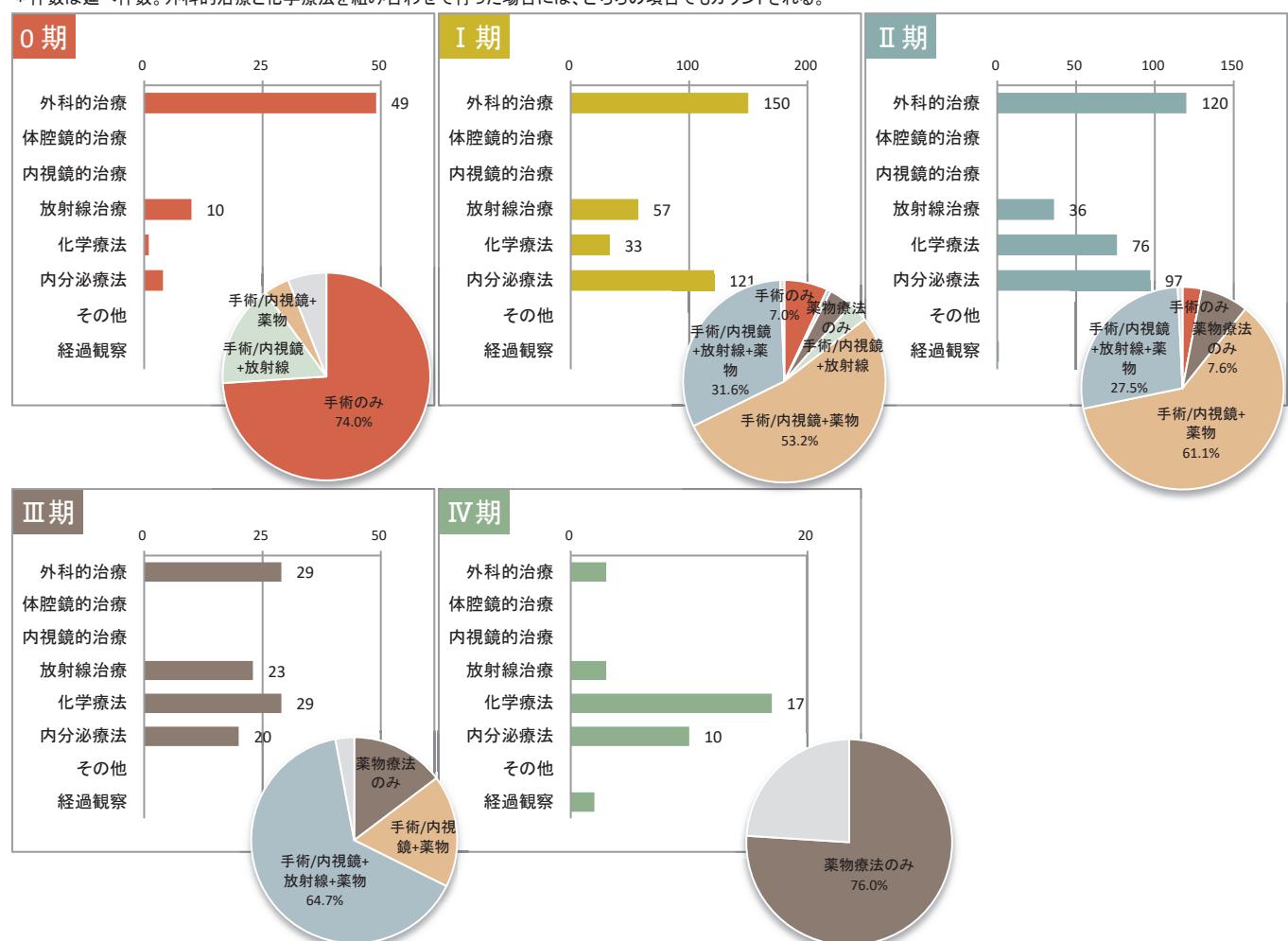
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	50	158	131	34	25	(1~3)	399
割合	12.5%	39.6%	32.8%	8.5%	6.3%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



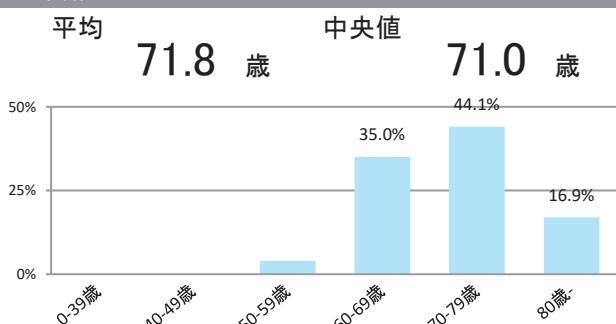
7-6. 部位別: 前立腺

1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	177

当院全登録数に占める前立腺がんの割合 8.3%

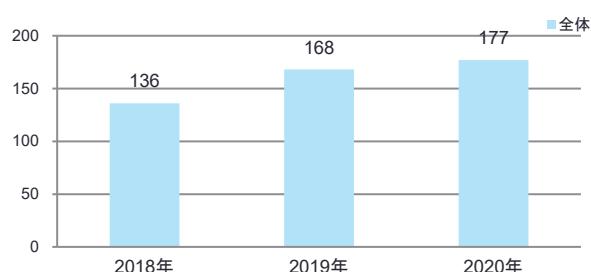
3. 年齢



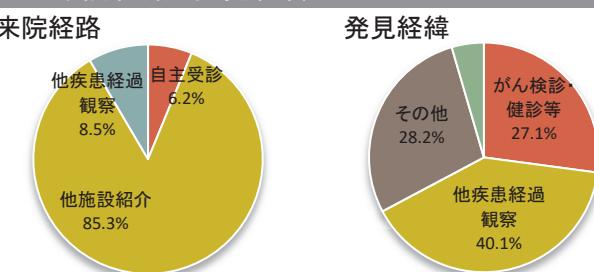
5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C61.9	前立腺	177

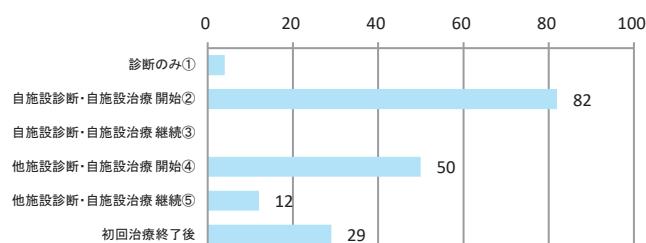
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



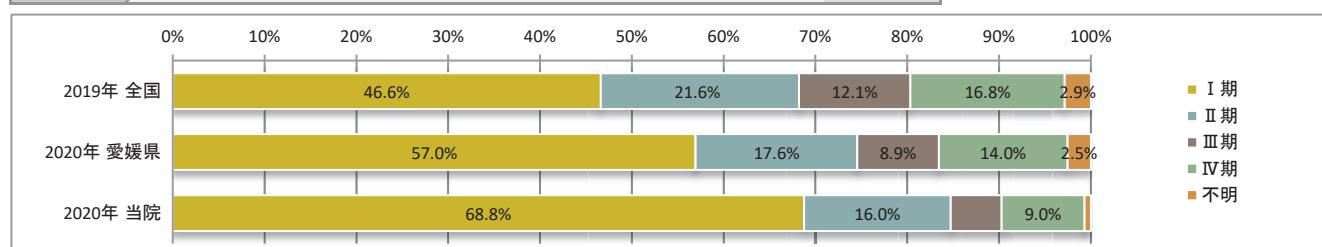
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	144	81.4%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	86	48.6%

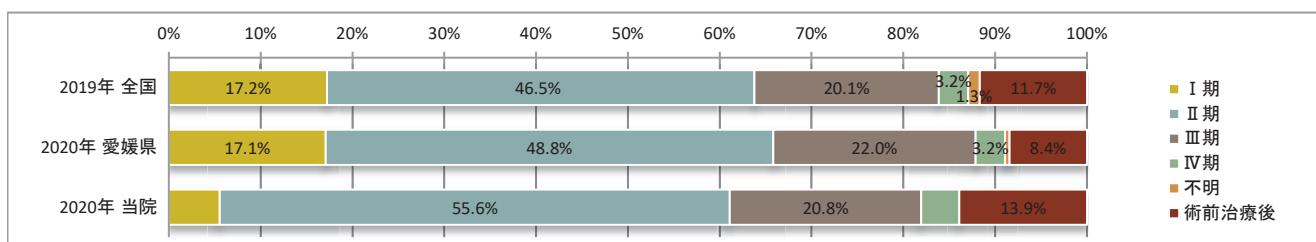
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	登録数					合計
	I期	II期	III期	IV期	不明	
件数	99	23	(7~9)	13	(1~3)	144
割合	68.8%	16.0%	--	9.0%	--	



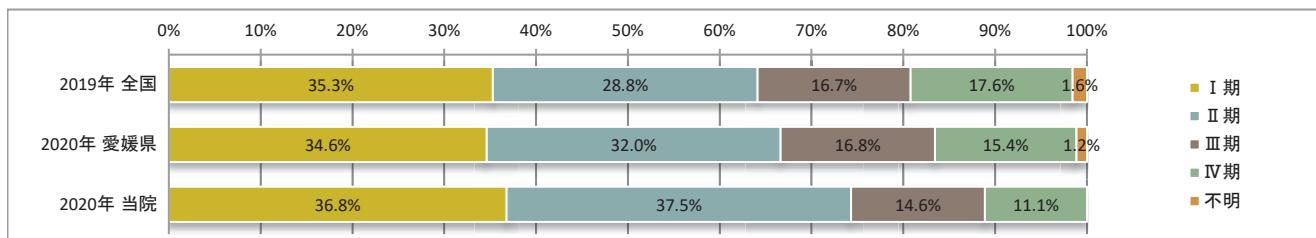
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	登録数						合計
	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後	
件数	(4~6)	40	15	(1~3)	0	10	
割合	--	55.6%	20.8%	--	--	13.9%	
年	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		合計
件数	0	0	0	0	0		72
割合	--	--	--	--	--		



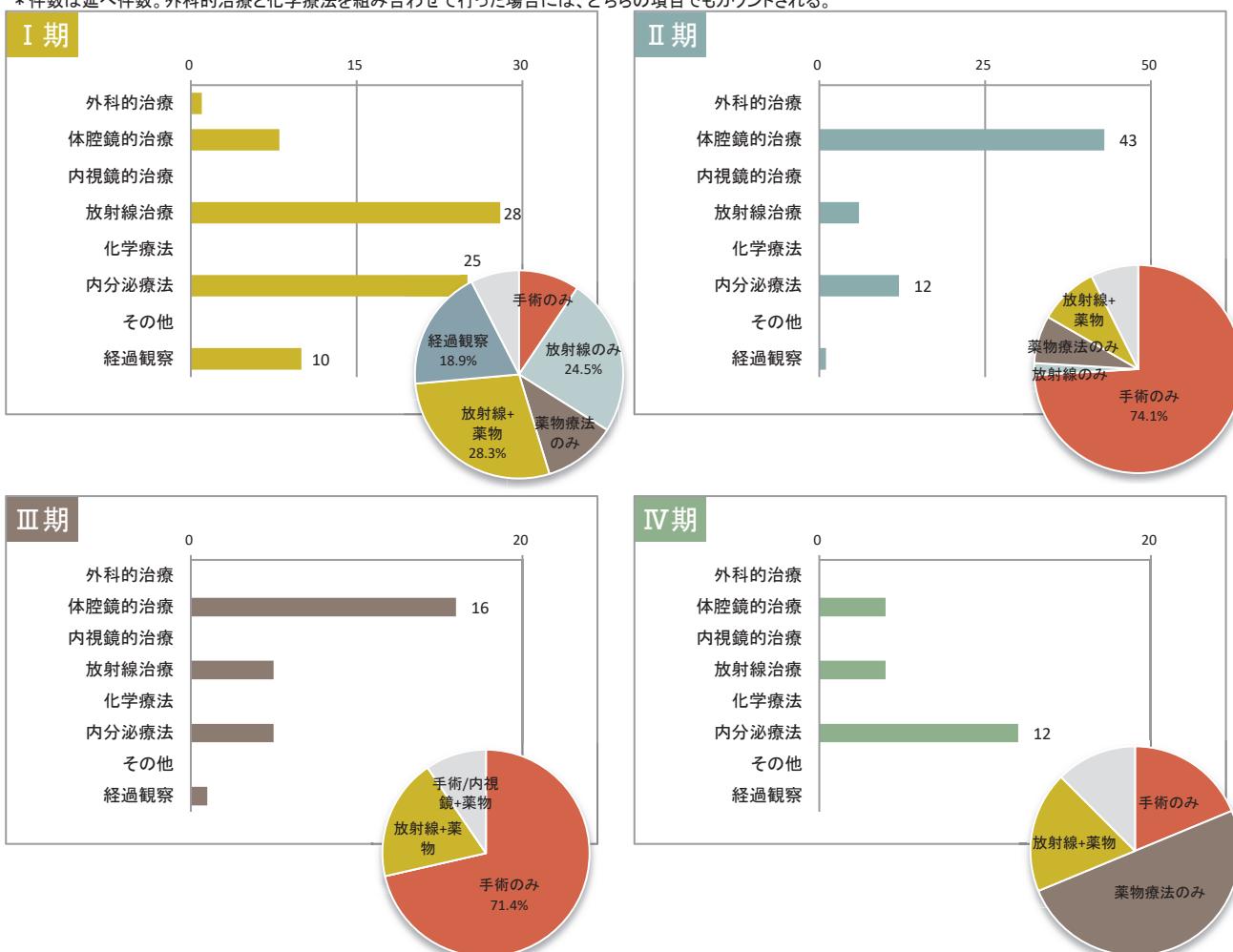
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	I期 II期 III期 IV期 不明 合計						
	件数	53	54	21	16	0	144
割合	36.8%	37.5%	14.6%	11.1%	--		



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



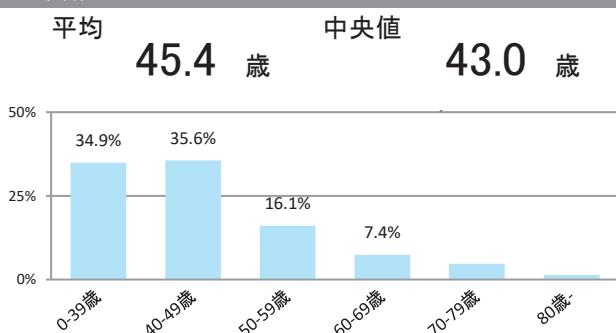
7-7. 部位別: 子宮頸部

1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	149

当院全登録数に占める子宮頸がんの割合 7.0%

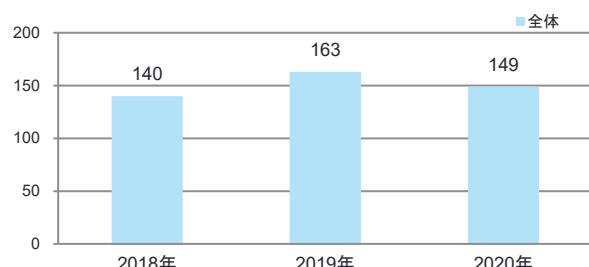
3. 年齢



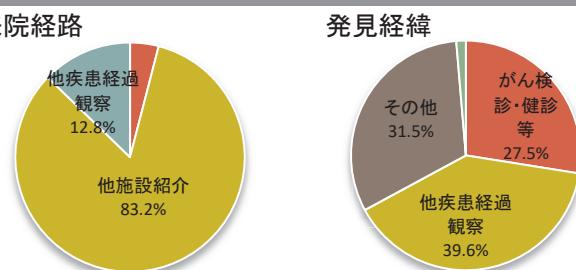
5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	頸部境界部	0
C539	頸部詳細不明	149

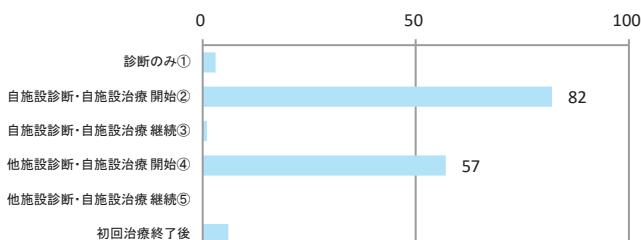
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



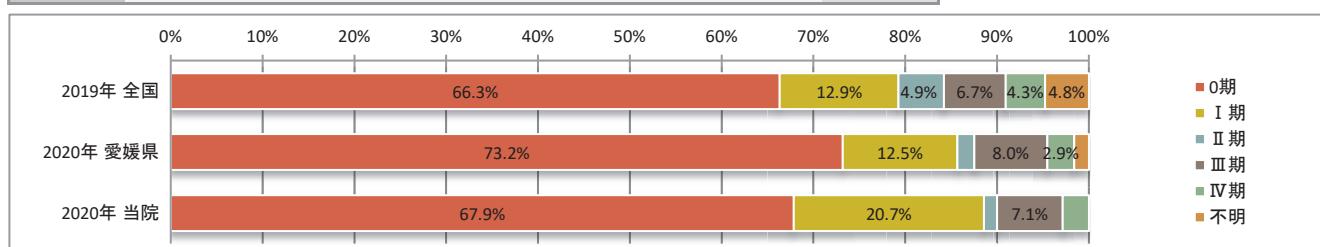
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	140	94.0%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	86	57.7%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	95	29	(1~3)	10	(4~6)	0	140
割合	67.9%	20.7%	--	7.1%	--	--	



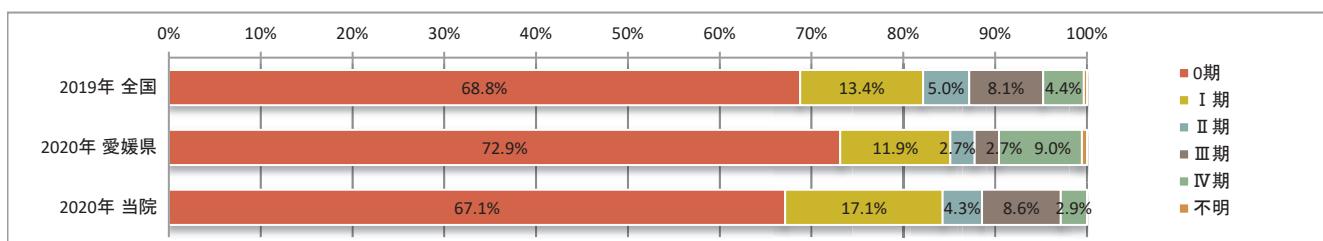
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	65	23	(4~6)	(4~6)	(1~3)	0	0
割合	64.4%	22.8%	--	--	--	--	--
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	
件数	0	(1~3)	0	0	0	0	101
割合	--	--	--	--	--	--	



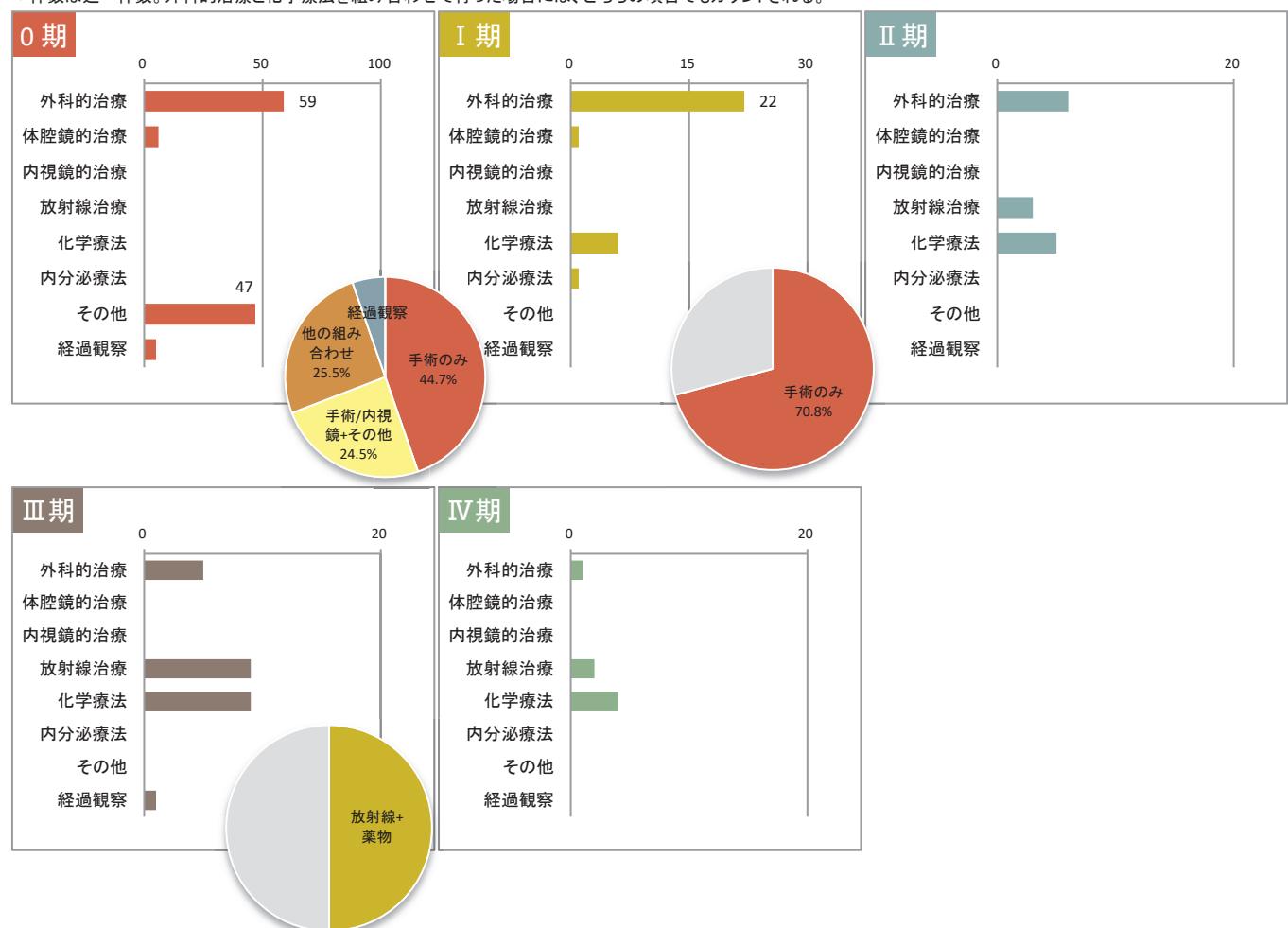
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	94	24	(4~6)	12	(4~6)	0	140
割合	67.1%	17.1%	--	8.6%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



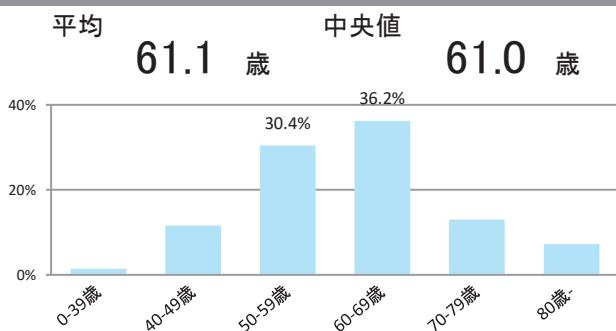
7-8. 部位別: 子宮体部

1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	69

当院全登録数に占める子宮体がんの割合 3.2%

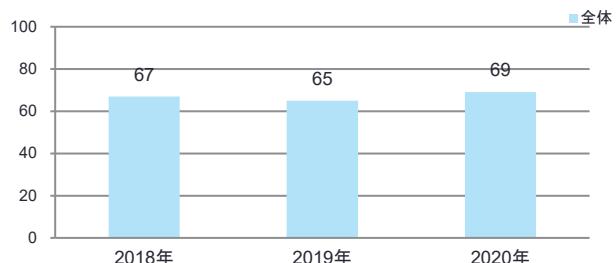
3. 年齢



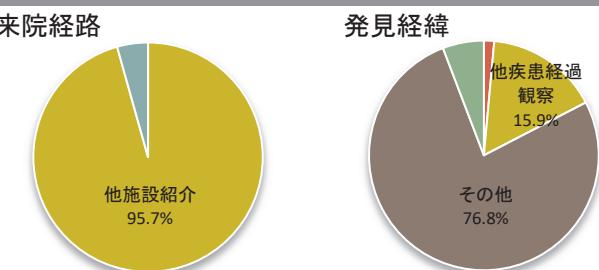
5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	10
C542	子宮筋層	0
C543	子宮底部	0
C548	体部境界部	0
C549	体部詳細不明	59

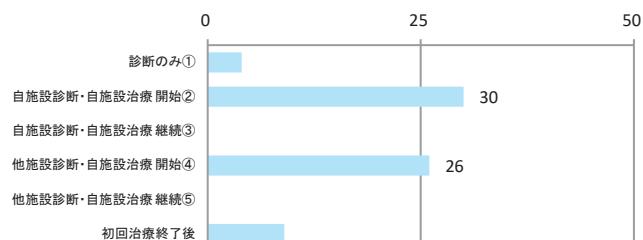
2. 登録数の年次推移



4. 来院経路と発見経緯



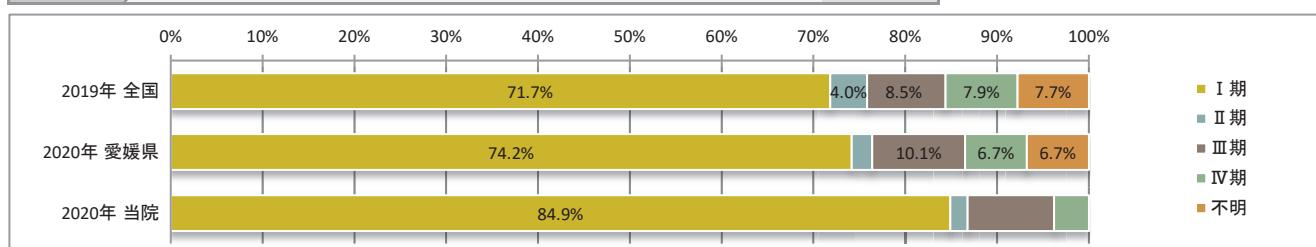
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	56	81.2%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	34	49.3%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	I期 II期 III期 IV期 不明 合計					合計	
	件数	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
割合		45	(1~3)	(4~6)	(1~3)	0	53
		84.9%	--	--	--	--	



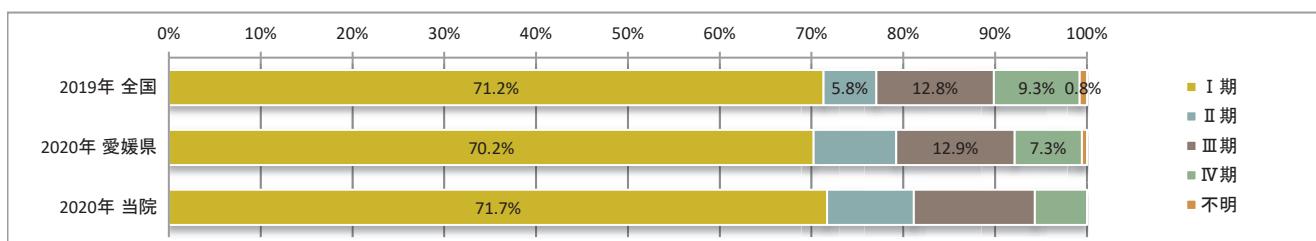
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	I期 II期 III期 IV期 不明 術前治療後					合計	
	件数	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
割合		36	(4~6)	(7~9)	(1~3)	0	(1~3)
		70.6%	--	--	--	--	--
件数		(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
割合		0	0	0	0	0	51



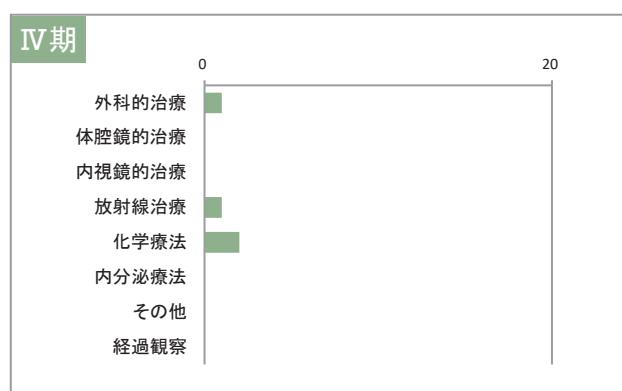
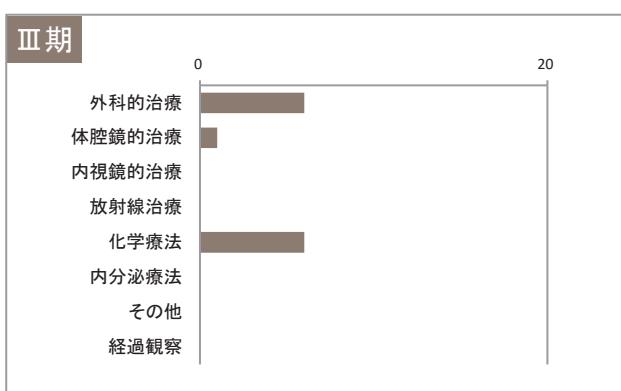
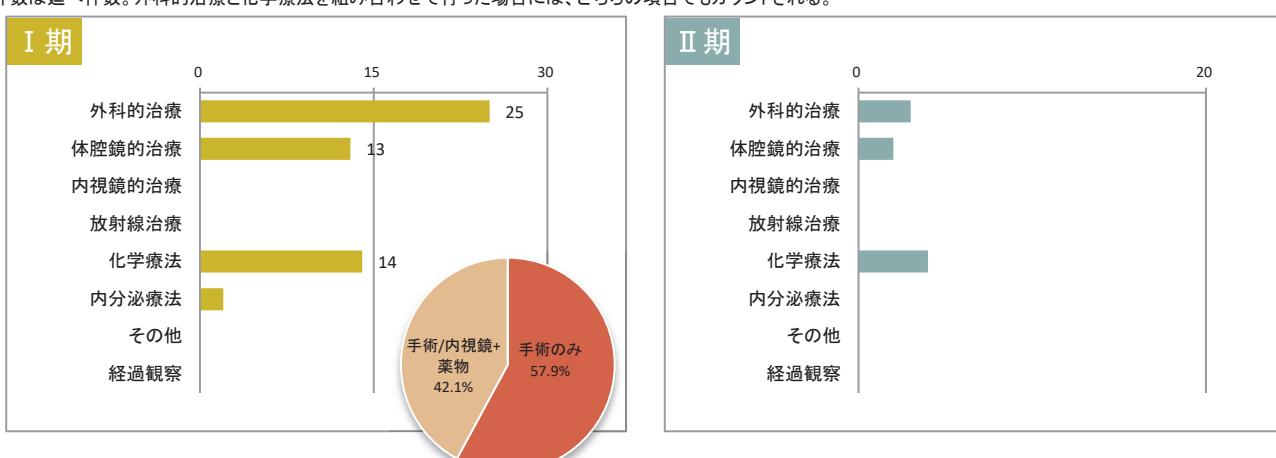
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2020年	合計					
	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	38	(4~6)	(7~9)	(1~3)	0	53
割合	71.7%	--	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

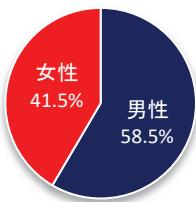
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-9. 部位別: 血液腫瘍

1. 登録数と男女割合

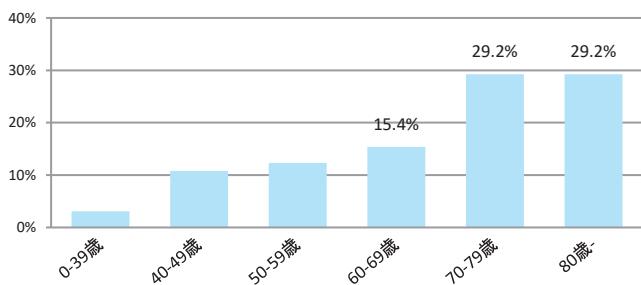
登録数	
全体	65
男性	38
女性	27



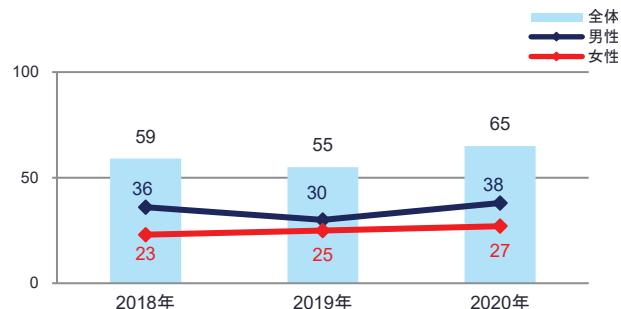
当院全登録数に占める血液腫瘍の割合 3.0%

3. 年齢

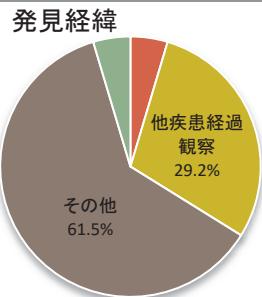
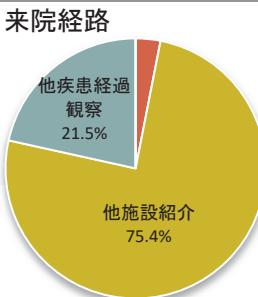
平均 68.8 歳 中央値 72.0 歳



2. 登録数の年次推移

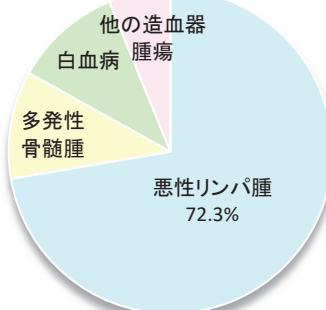


4. 来院経路と発見経緯



5. 分類別登録数

	2018年	2019年	2020年
悪性リンパ腫	42	37	47
多発性骨髄腫	(1~3)	(7~9)	(7~9)
白血病	(4~6)	(4~6)	(7~9)
他の造血器腫瘍	(7~9)	(4~6)	(4~6)

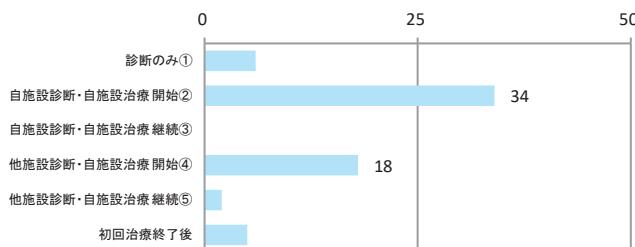


2020年分類別登録の割合

6. 詳細組織形態別登録数(WHO2017)

WHO2017に基づく分類		2018年	2019年	2020年
骨 髓 系 腫 瘍	骨髓増殖性疾患、肥満細胞症	(1~3)	(1~3)	(1~3)
	骨髓異形成・骨髓増殖性腫瘍・骨髓異形成症候群	(4~6)	(1~3)	(1~3)
	急性骨髓性白血病及び関連前駆細胞腫瘍	(4~6)	(1~3)	(4~6)
	分化系統不明瞭な急性白血病	0	0	0
	その他骨髓系腫瘍	0	0	0
リ ン パ 系 腫 瘍	前駆型リンパ球系腫瘍	(1~3)	(1~3)	0
	成熟B細胞腫瘍	37	33	37
	形質細胞腫瘍	(1~3)	(7~9)	(7~9)
	成熟T細胞およびNK細胞腫瘍	(4~6)	(4~6)	(4~6)
	ホジキンリンパ腫	(1~3)	(1~3)	(4~6)
その他リンパ系腫瘍		0	(1~3)	0
組織球及び樹状細胞腫瘍		0	0	0
その他(上記で分類できないもの)		(1~3)	0	0

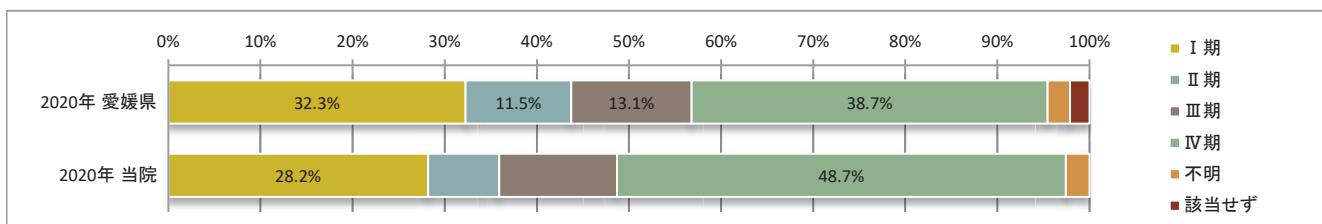
7. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	54	83.1%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	40	61.5%

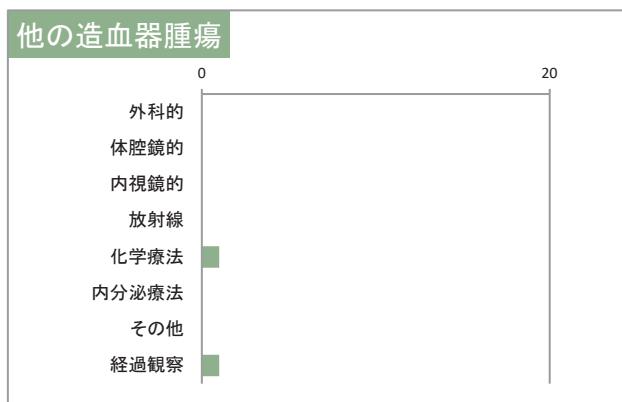
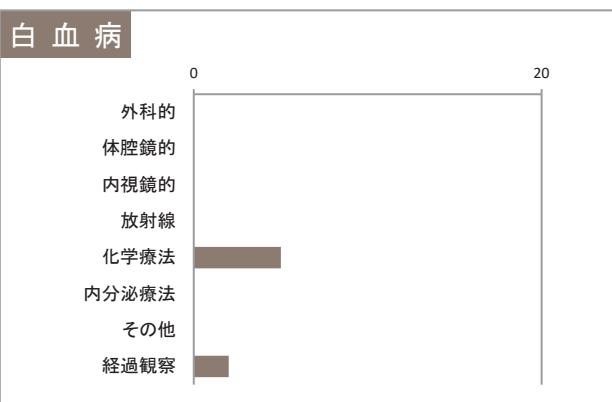
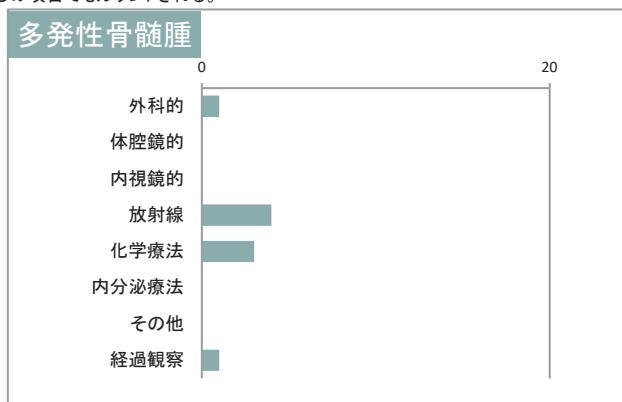
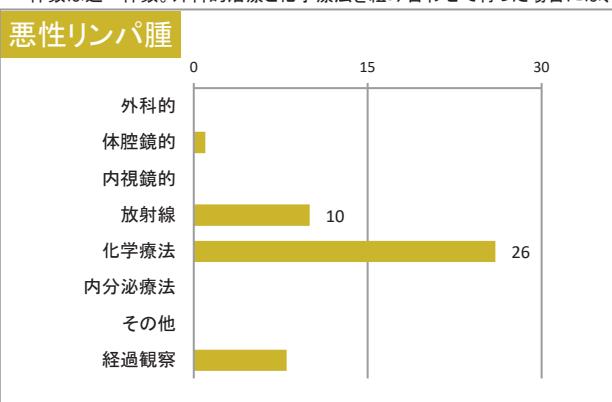
8. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、悪性リンパ腫のみ>

2020年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計	
	件数	11	(1～3)	(4～6)	19	(1～3)	0	39
割合	28.2%	--	--	48.7%	--	--		



9. 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせて行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



説明ポイントの解説

施設別集計まとめ

当院は、登録の平均年齢が64.9歳と全国や愛媛県と比較して若年であり、女性特有の部位の登録件数が多く、女性の登録割合が多いのが特徴である。また、所在二次医療圏(松山圏域)以外の登録割合が半数を超えており、愛媛県全域から来院されている。

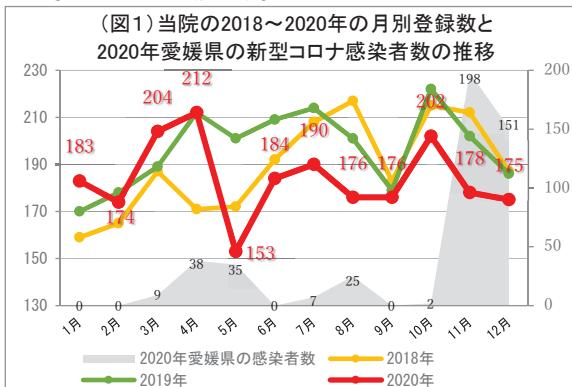
当院の2020年症例は、登録数は前年からは84件減少、2018年と同水準であった。月別の登録数や発見経緯などには新型コロナウイルス感染拡大の影響によると思われる変化がみられた。来院経路は自主来院、発見経緯は検診・健診・人間ドックの登録数の減少が大きかった。部位別の登録数では大腸・前立腺が増加し、肺・乳房・胃・子宮頸部が減少した。

説明ポイント①

2020年診断症例は前年と比べ登録件数が減少した。

2020年診断症例の登録件数は2,207件、症例区分80を除いた登録数は2,136件であった。2019年と比較して、登録件数は減少(男性56件、女性28件減少)したが、2018年とほぼ同水準であった。

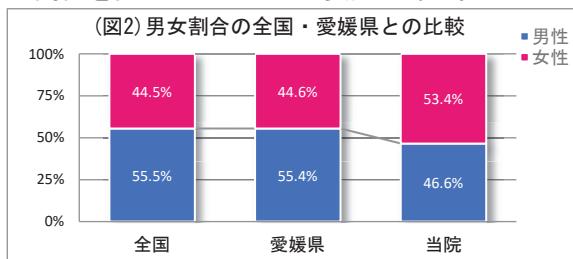
2020年は新型コロナウイルス感染が1月に確認され、3月に全国に拡大、重大な影響を及ぼした。当院の月別の登録数で、2018年から2020年までの3年を比較すると、2020年の1月から4月は例年並みに推移していたが、非常事態宣言以降の2020年5月に激減し、以降の月別登録数は過去を超えることがなかった。新型コロナウイルスの動向が診療に影響を与えたと考えられる(図1)。



説明ポイント②

男女の登録割合は女性が半数を超えている。

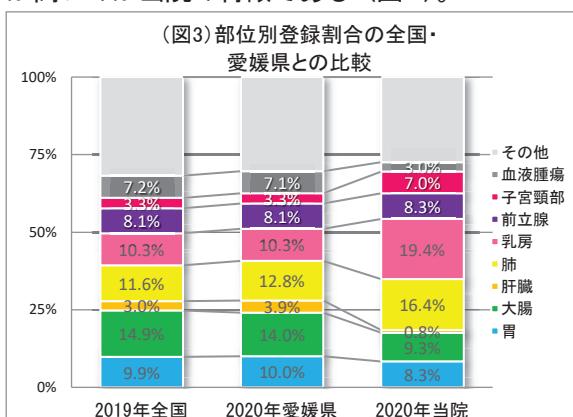
男女の登録割合は、全国・愛媛県は男性の登録が半数を超えており、当院は女性の登録が53.4%と半数を超えている(図2)。当院の部位別登録割合において、女性特有の部位である乳房・子宮の合計が約30%(乳房:19.4%、子宮:10.2%)と、愛媛県と比較して高い割合を占めていることが要因である。



説明ポイント③

部位別登録件数の順位が全国・愛媛県と異なる。

当院部位別登録数順位の上位5部位は乳房・肺・胃・前立腺・子宮頸部で前年から順位の入れ替わりはなく、2011年症例からの集計開始以降、上位に大きな変化はない。部位別の割合を全国・愛媛県と比較すると、胃・大腸は全国・愛媛県より割合が低いのに対し、肺・乳房・子宮は割合が高い。主に女性特有の部位の割合が高いのが当院の特徴である(図3)。



説明ポイント④

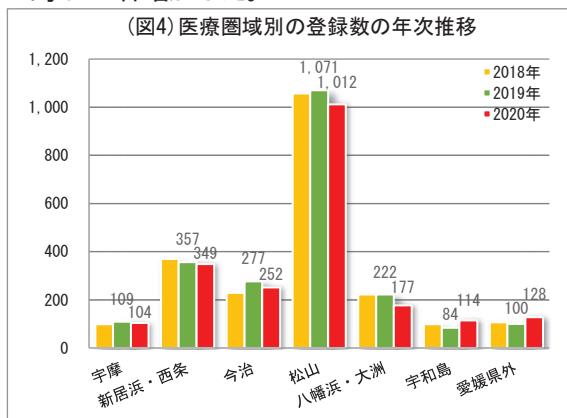
自施設責任症例の割合が高い。

自施設で初回治療を開始もしくは継続を行った症例(自施設責任症例)は87.6%で、当院は愛媛県全体より割合が高い。これはがん専門病院では一般的な傾向である。主要部位別全般で自施設責任症例の割合が高く、胃・肺・乳房・子宮頸部では90%を超えてい。

説明ポイント⑤

松山医療圏域以外の登録数が半数以上を占めている。

当院は都道府県がん診療連携拠点病院として愛媛県全域を担当医療圏域としている。所在は松山圏域であるが、医療圏域別の割合は松山圏域以外の登録が半数を超えてい(52.6%)。圏域別の登録数(図4)は、東予(宇摩・新居浜西条・今治)、中予(松山)では2019年と比較して減少しているが、南予では圏域で傾向が異なり、八幡浜・大洲が45件の減少に対し、宇和島は30件増加した。



説明ポイント⑥

愛媛県・全国と比べ、70歳未満の割合が高い。

年齢階級別登録割合では、愛媛県・全国と比較して70歳未満の割合が高い。60~69歳は減少しているが、40~49歳は2018年からの登録推移が増加傾向である。平均年齢(当院64.9歳、愛媛県69.8歳)はほとんどの部位で愛媛県より低く、特に若年層の罹患が多い部位の登録割合が高い。

説明ポイント⑦

来院経路は「他施設紹介」の割合が高い。

来院経路が「他施設紹介」である割合が全国(69.4%)・愛媛県(67.7%)に比べ、当院は79.9%と高い。対して、「他疾患経過観察」の割合は全国(20.1%)・愛媛県(21.3%)と比較して当院は15.5%と低い。他施設紹介の割合が高く、他疾患経過観察が少ないという傾向は、がん専門病院に通常見られるパターンである。

説明ポイント⑧

がん検診・健康診断・人間ドックによる発見の割合が前年より減少した。

発見経緯ではがん検診・健康診断・人間ドックが愛媛県(9.9%)に比べて15.8%と高い。乳房・子宮・前立腺などの検診の対象となっている臓器が当院の登録数で高い割合を占めているためと思われる。2019年から登録数は88件減少している。年別の月別登録数の推移(図5)では、例年5月に減少し、以降登録数が増加するが、2020年は5月から11月の登録数が過去より大幅に少なく推移していることがわかる。新型コロナウイルス感染拡大による検診などの受診控えが影響を与えたと考えられる。

